

平成30年度 公益社団法人 宮崎県医師会 事業報告

宮崎県医師会は、公益社団法人として、平成30年度の重点項目に

1. 国民皆保険の堅持
2. 地域医療の充実
 - 1) 医師確保と偏在の是正
 - 2) 看護職員不足の解消
 - 3) 安定した医業経営が可能な税制と診療報酬の確保
 - 4) 郡市医師会との連携強化
 - ①地域医療構想調整会議への関与
 - ②地域包括ケアシステム構築に向けた協力
 - 5) 医療と介護の連携と在宅医療の推進
 - 6) 新専門医制度への対応
3. 医療安全の確保

を掲げ、平成30年3月13日（火）に開催した平成29年度第2回理事会で承認された事業計画（平成30年6月16日（土）第168回定例代議員会報告）にそって、内外の重要な諸問題に取り組みながら会務を進めた。

【 目 次 】

公益事業 1

◇生涯教育の推進と充実を図る事業

第 1. 生涯教育の強化充実

1. 宮崎県医師会医学会の開催…………… 1
2. 日医生涯教育制度及び日医かかりつけ医機能研修制度への対応…………… 1
3. 新しい専門医制度への対応…………… 2
4. 研修登録医制度の推進…………… 2
5. 医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰…………… 3
6. 各郡市医師会、各専門分科医会、部会が開催する医学会への支援…………… 3

第 2. 医療保険対策

1. 医療保険診療内容の向上…………… 4
2. 医療保険運営の円滑化…………… 4

第 3. その他の事項

1. 創立130周年記念医学会の開催…………… 5
2. 自浄作用活性化と倫理向上に向けた取り組み…………… 6

公益事業 2

◇地域医療及び救急医療の充実を図り、県民に公平な医療供給の推進を行うとともに「健康社会」の構築に寄与する事業

第 1. 地域医療体制の整備

1. 地域医療対策の確立
 - 1) 医師確保対策…………… 7
 - 2) 保健医療福祉の提供体制の充実…………… 10
 - 3) 在宅医療の充実…………… 13
 - 4) 医療情報システムの構築…………… 14
 - 5) 救急医療体制整備及び関係機関との連携…………… 15
 - 6) 大規模災害医療への対応及び対策の推進…………… 15
 - 7) 各種検診事業の維持・啓発、各種がん検診等研修の実施…………… 17
 - 8) 特定健診・特定保健指導事業への協力…………… 17
 - 9) 県地域医療・福祉推進協議会活動の推進…………… 18
 - 10) へき地医療への協力…………… 18
 - 11) 医師会立共同利用施設への協力…………… 18
 - 12) 臨床検査精度管理事業の推進…………… 18
 - 13) 治験促進センター機構の普及推進…………… 18

14) その他の地域医療活動への協力	19
第2. 医療安全対策	
1. 医療安全への積極的な取り組み	19
2. 医療事故調査制度への対応	20
3. 個人情報保護法への適切な対応	20
第3. 介護保険対策	
1. 高齢者介護・医療の充実	21
2. 県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携	21
3. 介護保険制度における医師の役割の推進	22
4. 地域包括ケアシステムへの対応	23
5. 地域支援事業への対応	23
6. 宮崎県高齢者保健福祉計画への協力	23
7. 介護関連団体との連携強化	23
8. 介護報酬改定への対応	24
第4. 医療関係者対策	
1. 医療従事者の確保と質の向上の推進	24
2. 医療従事者の地位向上の推進	25
3. 准看護師養成制度の堅持	25
4. 看護職養成施設への協力	25
5. 医療勤務環境改善支援事業の推進	25
6. 日医医療秘書養成施設への協力	26
7. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会への協力	26
第5. 広報活動	
1. 県医ホームページの充実	26
2. 情報統計調査活動	27
3. 行政機関・報道機関その他関係諸団体との連携	27
4. 花粉情報の提供	27
5. 県内報道機関との意見交換会の開催	27
第6. 勤務医との連携・協調	
1. 勤務医部会活動への積極的な取り組み	27
2. 未加入勤務医への入会促進	28
3. 研修医の入会促進及び継続加入の取り組み	28
第7. 各郡市医師会との連携	
1. 各郡市医師会が行う事業への協力	29
2. 各郡市医師会長協議会の開催	29
3. 各郡市医師会役員連絡協議会の開催	29

第8. 各専門分科医会との連携

- 1. 各専門分科医会との連携…………… 31
- 2. 各専門分科医会長会の開催…………… 31

第9. その他の事項

- 1. 日本医師会との連携を含めた会員情報システムの整備…………… 31
- 2. 医師資格証の普及、促進…………… 32
- 3. 医師会活性化の検討…………… 32
- 4. 宮崎大学医学部並びに公的機関との連携…………… 32
- 5. 九州首市医師会連絡協議会への協力…………… 32
- 6. 医療情報コーナーの充実…………… 32
- 7. 救急医療情報室の整備・充実…………… 33
- 8. 警察医会への協力及び警察活動に協力する医師の会の活動促進…………… 33

公益事業3

◇県民の健康保持・増進に寄与する事業

第1. 地域医療体制の整備

- 1. 公衆衛生活動…………… 34
- 2. 健康スポーツ医学の推進…………… 36

第2. 広報活動

- 1. 新聞・テレビ・ラジオ等による広報活動の推進…………… 36
- 2. 県民からの医療・健康相談への対応…………… 36

公益事業4

◇保健事業の一体的推進を行う事業

第1. 地域医療体制の整備

- 1. 母子保健、母体保護活動…………… 38
- 2. 乳幼児保健の推進と協力…………… 39
- 3. 学校保健の推進と協力…………… 40
- 4. 産業保健活動…………… 41

その他の事業（共益及び収益事業）

◇物品販売と集金代行業務を行い、医業経営合理化を支援する事業

◇社会保険医療の適正かつ円滑な運営と医業経営を安定して行うための支援を行う事業

◇他団体に本会会館の一部を貸与する賃貸事業

第 1. 会員福祉対策	
1. 諸印刷物の斡旋	44
2. 医療経営の安定化への協力	44
3. 医業税制への対応	44
4. 日医年金への適切な対応	44
5. 医師国保組合への協力	44
6. 医師協同組合への協力	44
7. 宮崎県病院企業年金基金への協力	44
8. 日本医師・従業員国民年金基金への協力	44
9. 高齢会員への祝賀	44
10. 金融機関対策	45
11. 医療機関に退蔵された水銀の回収に関する対応	45
12. スプリンクラー設置補助事業への対応	45
13. 婚活への支援	45
第 2. 医療安全対策	
1. 医事紛争の適切な処理及び迅速化並びに調査機能の強化	45
2. 診療情報提供の推進	45
3. 苦情処理	45
第 3. 広報活動	
1. 日州医事の刊行	46
2. 医家芸術展の開催	46
第 4. 地域医療体制の整備	
1. 労災保険診療の向上	47
2. 交通事故医療対策	47
第 5. その他の事項	
1. 九州医師会連合会事業への協力と参加	50
2. 日本医師会が行う事業への協力と参加	51
3. 日本医学会への協力	51
4. 医師会事務の効率化	51
5. 三師会との連携	51
6. その他必要な事項	51
庶務関係	54
会計関係	57

参考資料

その他の諸会議	57
連盟関係の諸会議	58
平成30年度 テレビ会議システムを用いた研修会等の参加人数	60
平成30年度 宮崎県医師会FAXニュース	63

公益事業 1

◇生涯教育の推進と充実を図る事業

第 1. 生涯教育の強化充実

H30.	5月20日	日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会
	7月 2日	県医医学会役員会
	9月 1日	県医師会医学会
	9月15日	日医生涯教育協力講座セミナー【TV会議】
	11月19日	医学会誌編集委員会
	11月28日	医学賞選考委員会
H31.	1月12日	日医生涯教育協力講座セミナー【TV会議】
	1月24日	日医学術推進会議
	2月27日	医学会誌編集委員会

1. 宮崎県医師会医学会の開催

日時：9月1日（土） 場所：県医師会館

概要：会員等117名の参加。

特別講演Ⅰ「医療倫理：専門職意識と意思決定」

講師 門岡康弘 先生（熊本大学大学院生命科学研究部生命倫理学分野教授）

特別講演Ⅱ「人工知能の医療利活用」

講師 湯地晃一郎 先生（東京大学医科学研究所国際先端医療社会連携研究部門特任准授）

2. 日医生涯教育制度及び日医かかりつけ医機能研修制度への対応

◇日医生涯教育制度

概要：443学会を認定。平成29年度単位取得者数1,444名（単位取得者率72.9%、全国平均60.2%）

◇日医かかりつけ医機能研修制度

概要：平成30年度認定者数は90名。その他、単位取得要件となる応用研修対応講習会は全3回開催し、受講者数は延べ266名。

1) 日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会

日時：5月20日（日） 場所：県医師会館（日医TV会議）

概要：平成28年4月より開始された日医かかりつけ医機能研修制度における応用研修の単位として最大6単位が認定される研修会。会員等104名の参加。

2) 地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会

（公益事業2 第1. 1. 2）.（5）の「かかりつけ医機能の向上と活用」に掲載（P.11）

3) 平成30年度かかりつけ医認知症対応力向上研修会

（公益事業2 第3. 2の「県認知症疾患医療センター及び

認知症サポート医との連携」に掲載（P.22）

◇日医生涯教育協力講座セミナー

1) これからの高尿酸血症・痛風の治療戦略

日時：9月15日（土）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

概要：会員等92名の参加。

特別講演「CKDと尿酸 —基礎研究を中心に—」

講師 仲川孝彦 先生（奈良県立医科大学 未来基礎医学教室教授）

パネルディスカッション

【公益事業 1】

①「高尿酸血症・痛風の治療」

講師 日高雄二 先生（赤坂クリニック 院長）

②「血清尿酸値と慢性腎臓病発症の関係（久山町研究より）」

講師 二宮利治 先生（九州大学大学院医学研究院 衛生・公衆衛生学分野教授）

③「無症候性高尿酸血症～患者教育と治療継続」

講師 嶋田英敬 先生（嶋田病院 理事長）

2) 超高齢社会における高齢者のトータルケア

日時：1月12日（土）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

概要：会員等81名の参加。

基調講演「高齢者診療におけるフレイル・サルコペニアの重要性」

講師 葛谷雅文 先生（名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学教授）

講演

①「高齢者のトータルケア～認知症について～」

講師 宇田川充隆 先生（弘潤会野崎病院・認知症疾患医療センター センター長）

②「高齢者の脳血管疾患について」

講師 大田 元 先生（宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経科学分野講師）

③「超高齢社会における運動器疾患のケア～ロコモティブシンドロームを中心に～」

講師 帖佐悦男 先生（宮崎大学医学部感覚運動医学講座整形外科科学分野教授）

④「生活習慣病に関する宮崎県の取組について」

講師 日高良雄 先生（宮崎県福祉保健部次長）

3. 新しい専門医制度への対応

◇日本専門医機構の必須共通講習

概要：日本専門医機構の専門医共通講習単位が取得できる講習会を5回開催し、延べ1,612名が参加。

1) 宮崎県医師会母体保護法指定医師研修会

（①医療倫理（必修）1単位、③医療安全（必修）1単位）

（公益事業4 第1. 1. 1）の「母体保護法の周知と適正な運用と

母体保護法指定医師研修会の開催」に掲載（P. 39）

2) 宮崎県医師会医学会（①医療倫理（必修）1単位）

（公益事業1 第1. 1）の「宮崎県医師会医学会の開催」に掲載（P. 1）

3) 宮崎県医師会治験セミナー（TV会議）（⑧臨床研究・臨床試験など（任意）1単位）

（公益事業2 第1. 1. 13）の「治験促進センター機構の普及推進」に掲載（P. 19）

4) 宮崎県感染症危機管理研修会（②感染対策（必修）2単位）

（公益事業3 第1. 1. 2）の

「感染症・新型インフルエンザ等対策の推進」に掲載（P. 35）

5) HIV・エイズ対策講習会（②感染対策（必修）2単位）

日時：3月2日（土） 場所：宮崎市保健所

概要：会員等80名参加。

4. 研修登録医制度の推進

◇宮崎大学医学部附属病院研修登録医制度

概要：今年度で30年目。産婦人科2名、総合周産期母子医療センター1名、脳神経外科1名、血液浄化療法部2名、皮膚科1名、消化器内科1名、病理診断科1名の合計9名の先生方が登録し参加研修。

5. 医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰

◇宮崎県医師会医学会誌

概要：編集委員会を開催し第42巻2号（18編）及び第43巻1号（12編）を発行。

◇宮崎県医師会医学賞（第32回）

概要：11月28日（水）に選考委員会を開催。2月24日（日）の創立130周年記念医学会で受賞講演。

対象論文：第41巻第1・2号

医学賞

「当院通院中の高齢者糖尿病患者におけるサルコペニアの合併頻度、およびその臨床的特徴」
光川知宏 先生（光川内科医院）

6. 各郡市医師会、各専門分科医会、部会が開催する医学会への支援

概要：各郡市医師会、各専門分科医会、学校医部会、園医部会、労災部会が主催する学術講習に対し、医学会補助金として援助を行った（各郡市医師会10回、各専門分科医会13回、部会3回）。

第2. 医療保険対策

H30.	4月13日	九州厚生局宮崎事務所等との保険医療機関の指導計画等打合せ
	4月26日	社会保険医療担当者の監査
	4月28日	新規登録保険医の集団指導
	5月23日	社会保険医療担当者の監査
	6月21日	社会保険医療担当者の監査
	7月10日	県後期高齢者医療広域連合運営懇話会
	7月11日	社会保険医療担当者の監査
	7月19日	社会保険医療担当者（医科）の新規集団指導
	7月19日	新規保険医療機関への説明会
	7月26～27日	社会保険医療担当者の特定共同指導
	8月 9日	社会保険医療担当者の新規個別指導
	8月21日	社会保険医療担当者の監査
	8月23日	社会保険医療担当者の個別指導
	8月30日	社会保険医療担当者の個別指導
	8月30日	社会保険医療担当者の新規個別指導
	9月 6日	社会保険医療担当者の個別指導
	9月12日	社会保険医療担当者の監査
	9月13日	社会保険医療担当者の監査
	9月20日	社会保険医療担当者の個別指導
	9月27日	社会保険医療担当者の集団的個別指導
	10月 3～4日	日医社会保険指導者講習会
	10月12日	保険指導に関する打合せ会
	10月25日	社会保険医療担当者の個別指導
	11月15日	社会保険医療担当者の個別指導
	11月15日	日医社保指導者講習会復講【TV会議】
	11月29日	社会保険医療担当者の個別指導
	12月 6日	社会保険医療担当者の個別指導
	12月 7日	向精神薬の長期処方に関する研修会【TV会議】

【公益事業 1】

	12月13日	社会保険医療担当者の個別指導
	12月20日	社会保険医療担当者の個別指導
H31.	1月15日	県後期高齢者医療広域連合運営懇話会
	1月17日	社会保険医療担当者の新規個別指導
	1月24日	社会保険医療担当者（医科）の新規集団指導
	1月24日	新規保険医療機関への説明会
	2月 7日	社会保険医療担当者の個別指導
	2月15日	更新時集団指導【TV会議】
	2月28日	社会保険医療担当者の個別指導
	3月22日	向精神薬の長期処方に関する研修会【TV会議】

1. 医療保険診療内容の向上

1) 各郡市医師会、各専門分科医会による保険指導の推進

概要：各郡市医師会及び各専門分科医会が主催する社会保険の勉強会に対し、社保指導補助金として援助を行った（各郡市医師会20回、各専門分科医会25回）。

2) 日本医師会社保指導者講習会への参加と復講

◇日医社保指導者講習会

日時：10月3日（水）～4日（木） 場所：日本医師会館
テーマ：「わかりやすい感覚器疾患」

◇日医社保指導者講習会 復講

日時：11月15日（木）
場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）
出席者：87名
講師：植木義裕 先生（けいめい記念病院耳鼻咽喉科）
佐々木究 先生（佐々木眼科医院）
帖佐宣昭 先生（古賀総合病院皮膚科）

2. 医療保険運営の円滑化

1) 保険指導への適切な対応

2) 九州厚生局の指導・監査時の立会等への対応

概要：九州厚生局が保険医療機関に対して実施する保険指導（新規集団指導、更新時集団指導を除く）に、担当役員が立会いを行った。

◇新規集団指導（2回）

概要：保険医療機関として新たに指定された20医療機関を対象に、JA-AZMホールで実施。
また、新規集団指導終了後、引き続き「新規保険医療機関への説明会」を開催し県医師会の事業を紹介すると共に指導監査への注意事項の説明を行った。

◇新規個別指導（3回）

概要：平成29年度及び30年度内に保険医療機関として新たに指定された13医療機関を対象に、JA-AZMホールで実施。

◇個別指導（12回）

概要：24医療機関を対象にJA-AZMホール、当該医療機関で実施。

◇集団的個別指導（1回）

概要：9月27日（木）に41医療機関を対象にJA-AZMホールで実施。

◇更新時集団指導（1回）

概要：2月15日（金）に145医療機関を対象に県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）で実施。

◇特定共同指導（2回）

【公益事業 1】

概要：7月26日（木）、27日（金）に1医療機関を対象に当該医療機関で実施。

◇監査（7回）

概要：4月26日（木）、5月23日（金）、6月21日（木）、7月11日（水）、8月21日（火）、9月12日（水）、9月13日（木）に対象医療機関へ実施。

3) 審査委員会及び専門分科医会との緊密な連携

概要：郡市医師会及び専門分科医会の協力を得て、選任基準に基づき任期満了（平成30年12月31日迄）に伴う県国民健康保険診療報酬審査委員会委員の推薦を行った。また、社会保険診療報酬支払基金請求書審査委員会の審査委員の辞任に伴い、専門分科医会の協力を得て後任の推薦を行った。

4) 疑義解釈・苦情処理への対応

概要：厚生労働省や日本医師会から出される情報を中心に情報発信を行った。また、会員から寄せられる診療報酬改定や保険請求等に関する質問については、その都度、審査支払機関及び九州厚生局宮崎事務所に確認を行い回答した。

5) 保険診療関係者との協議会の開催

概要：九州厚生局宮崎事務所を中心とする関係機関と協力し、指導計画や保険請求の問題点等を協議。

6) 高齢者医療制度への対応

概要：県後期高齢者医療広域連合運営懇話会及び療養費適正化研究会に委員として参画、制度や療養費の支給に係る問題点を協議。

7) 平成30年度診療報酬改定の対応

概要：厚生労働省や日本医師会から配信される診療報酬改定に関する情報等を、各郡市医師会を通じて会員に周知すると共に本会ホームページに「平成30年度診療報酬改定情報」を開設し、改定に関する資料を掲載。また、向精神薬長期処方の減算に対応する研修会を2回開催。

◇向精神薬の長期処方に関する研修会（第1回目）

日時：12月7日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

出席者：531名 日本医師会生涯教育講座CC：20「不眠」2単位

演題：不眠症治療の効率化をめざして

講師：井上雄一 先生（東京医科大学睡眠学講座教授）

◇向精神薬の長期処方に関する研修会（第2回目）

日時：3月22日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

出席者：184名 日本医師会生涯教育講座CC：20「不眠」1単位、69「不安」1単位

演題：睡眠と不安についてあらためて考えてみる

講師：武田龍一郎 先生（宮崎大学安全衛生保健センター教授）

8) 後期高齢者医療広域連合運営への理解と協力

概要：県後期高齢者医療広域連合運営懇話会及び療養費適正化研究会に委員として参画、制度や療養費の支給に係る問題点を協議。

第3. その他の事項

H30. 4月26日 日医ワークショップ「会員の倫理・資質向上をめざして」

H31. 2月24日 医神祭

2月24日 創立130周年記念医学会・県民健康セミナー

1. 創立130周年記念医学会の開催

【公益事業 1】

日時：2月24日（日） 場所：県医師会館

概要：会長室にて医神祭を執り行った後、医学会を開催した。昨年度に続き、今年度も県民健康セミナーと合同での開催とし、医学賞受賞講演及び特別講演を行った。医師25名、県民201名の計226名の参加があった。

医学賞受賞者講演

「当院通院中の高齢者糖尿病患者におけるサルコペニアの合併頻度、およびその臨床的特徴」

光川知宏 先生（光川内科医院 院長）

（公益事業1 第1. 5）の「医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰」に掲載（P. 3）

特別講演Ⅰ

「お困りではありませんか？“頑固な便秘”や“便の漏れ”！」

佛坂正幸 先生（潤和会記念病院 外科部長）

特別講演Ⅱ

「転んでも踏まれても立ち上がれ！」

谷口浩美 先生（宮崎大学 教育・学生支援センター 特別教授）

2. 自浄作用活性化と倫理向上に向けた取り組み

概要：日本医師会が主催するワークショップ「会員の倫理・資質向上をめざして」に担当理事が出席し、これからの看取りに関する課題及び倫理教育の今後の在り方等について検討を行った。

公益事業 2

◇地域医療及び救急医療の充実を図り、県民に公平な医療供給の推進を行うとともに「健康社会」の構築に寄与する事業

第 1. 地域医療体制の整備

1. 地域医療対策の確立

1) 医師確保対策

H30.	4月21日	保育支援事業打合せ会
	4月23日	県臨床研修・専門研修運営協議会
	4月28日	宮崎県臨床研修講演会
	5月11日	地域医療現場における働きやすい環境を考える会
	5月26日	男女共同参画フォーラム
	6月 7日	宮大医学部附属病院マッチング説明会&県内基幹型臨床研修病院説明会
	6月11日	県臨床研修・専門研修運営協議会ワーキンググループ
	6月23日	県専門研修合同説明会
	6月24日	眼科女性医師の集い
	7月 1日	レジナビフェア大阪
	7月 5日	みやざき子育てサポートセンターサポート会員養成講座
	7月15日	レジナビフェア東京
	8月19日	宮崎から医師をめざそう！フォーラム
	8月24日	保育事業養成講座
	8月29日	東京女子医科大ファミサポスキルアップ研修会
	9月 3日	未来の医療を語る全員交流会
	9月 6日	保育支援事業打合せ会
	9月15日	保育支援事業スキルアップ研修会/全体顔合わせ会
	9月22日	医療現場のワークライフバランスセミナー
	9月28日	地域医療現場における働きやすい環境を考える会
	10月22日	女性医師委員会
	10月28日	eレジフェア福岡
	10月30日	地域医療における働きやすい環境を考える会学生向けセミナー
	11月 2日	女性医師等キャリア支援連絡会議全国会議
	11月 6日	宮大医学部附属病院医師研修管理委員会
	11月10日	女性医師支援センター事業九州ブロック会議
	11月14日	県女性医師等キャリア支援連絡協議会
	12月 7日	医師キャリア形成及び宮崎県地域医療の充実に向けた関係者協議
	12月 9日	女性医師支援担当者連絡会
	12月14日	指導医のための教育ワークショップ打合せ会
	12月15日	臨床研修事務担当者のための教育ワークショップ
	12月15～16日	指導医のための教育ワークショップ
	12月17日	地域医療における働きやすい環境を考える会学生向けセミナー
H31.	1月11日	県女性医師等キャリア支援連絡協議会
	1月18日	都道府県医師会女性医師支援・ドクターバンク担当役員連絡会
	2月16日	県北女性医師懇談会
	2月27日	地域医療現場における働きやすい環境を考える会

【公益事業 2】

- 3月 3日 レジナビフェア福岡
3月 4日 県臨床研修・専門研修運営協議会ワーキンググループ
3月11日 宮大医学部附属病院医師研修管理委員会

(1) 県内の臨床研修医及び専攻医の確保

◇宮崎県臨床研修医講演会

日時：4月28日（土） 場所：宮崎観光ホテル

概要：本県で臨床研修をスタートする新研修医と、次の進路を考える新2年次研修医を対象に、臨床研修の心構えや今後のキャリアデザインを描きやすくするための講演会の実施。

「Part 1 臨床研修を始めるにあたって～私がこれまで教わってきたこと～」

「Part 2 アナタが知りたい身体診察，アナタもできる身体診察」

須藤博 先生（大船中央病院 院長・内科部長）

◇宮大医学部附属病院マッチング説明会&県内基幹型臨床研修病院説明会の開催

日時：6月7日（木） 場所：宮崎大学医学部附属病院

概要：宮崎大学医学部医学生を対象に、マッチングスケジュールの説明、県内各基幹型臨床研修病院紹介のプレゼンテーション、個別説明会を行い医学生93名が参加。

◇県専門研修合同説明会

日時：6月23日（土） 場所：シーガイア・コンベンションセンター

概要：研修医を対象に専門医制度の概要や宮崎大学医学部をはじめ各基幹施設のプログラム説明を行うと共に、各研修病院と研修医との交流会を行った。参加者は研修医73名、医学生10名、関係者62名の計145名。

◇宮崎から医師をめざそう！フォーラムへの協力開催

日時：8月19日（日） 場所：ニューウェルシティ宮崎

概要：高校生等を対象に、将来本県の地域医療を支える具体的なキャリアを明示し、医学部進学へのモチベーションを高めてもらうためのセミナー開催に協力した。

◇未来の医療を語る全員交流会への協力開催

日時：9月3日（火） 場所：宮崎観光ホテル

概要：宮崎大学医学部5年生と各基幹型臨床研修病院の指導医や研修医等が親睦を深め県内定着を図る目的で開催される交流会に協力した。参加者は5年生79名、指導医等関係者61名の計140名。

◇レジナビフェア（東京・大阪・福岡）及びeレジフェア（福岡）への出展

概要：本県で研修を行う研修医確保のため県内7基幹型臨床研修病院が協力して参加。

本県ブース来場者	7月1日（日）	レジナビフェア大阪（インテックス大阪）	32名
	7月15日（日）	レジナビフェア東京（東京ビッグサイト）	35名
	10月28日（日）	eレジフェア福岡（西日本総合展示場）	97名
	3月3日（日）	レジナビフェア福岡（マリンメッセ福岡）	84名

◇指導医のための教育ワークショップの開催

日時：12月15日（土）～16日（日） 場所：シーガイアコンベンションセンター

概要：指導医の養成を目的として、7年以上臨床経験があり基幹型・協力型研修病院等で勤務し指導的立場が期待されている医師を対象に開催。県内から33名の医師が参加し修了証を交付。15(土)には、研修病院事務職向けのワークショップも行い10名が参加。

ディレクター

金丸吉昌 先生（宮崎県医師会常任理事）

チーフタスクフォース

小松弘幸 先生（宮崎大学医学部医療人育成支援センター臨床医学教育部門教授）

タスクフォース

【公益事業 2】

江村 正 先生（佐賀大学医学部附属病院卒後臨床研修センター副センター長・准教授）
吉田和代 先生（佐賀大学医学部附属病院卒後臨床研修センター准教授）
上園繁弘 先生（千代田病院）
長濱博幸 先生（海老原病院副院長）
安倍弘生 先生（宮崎大学医学部医療人育成支援センター講師）
長野健彦 先生（宮崎大学医学部医療人育成支援センター助教）

（2）宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座への積極的支援と協力

概要：県臨床研修・専門研修運営協議会等を通じて、地域医療・総合診療医学講座の活動に積極的に協力すると共に、行政に対して継続的な支援を要望。

（3）宮崎大学医学部医療人育成支援センターへの協力

概要：県臨床研修・専門研修運営協議会等を通じて、医療人育成支援センター及び卒後臨床研修センターの活動に積極的に協力すると共に、行政に対して継続的な支援を要望。

（4）女性医師離職防止・復職支援対策

◇女性医師保育支援サービスモデル事業

概要：県の補助事業。病後児の預かり等を含む保育の援助を希望する、宮崎市内に在住の生後6か月～12歳までの子どもを持つ女性医師等と、NPO法人みやざき子ども文化センターの保育サポーターとを組織化し、保育に関する援助活動を実施。

女性医師：53名、保育サポーター：22名、利用実績：233件

◇相談窓口の設置

概要：担当理事がコーディネーターとなり、女性医師の離職を防止し、出産・育児と勤務との両立を安心して行うことができる環境の整備を図ることを目的に設置。女性医師メーリングリストを活用し情報交換を行った。

◇女性医師委員会

日時：10月22日（月） 場所：県医師会館

概要：前年度の女性医師関連事業の報告、今年度の計画等について協議。

◇女性医師等就労環境改善支援補助金の交付

概要：女性医師等の離職防止や再就業の促進を図るため、女性医師等の就労環境改善を推進する医療機関に対し補助金を交付。

（5）医師の働きやすい環境の整備と働き方改革への対応

◇学生向けセミナー

「医師を目指す学生のためのセミナー」

日時：10月30日（火） 場所：宮崎大学医学部

概要：学生と先輩医師が気軽に意見を交わせる場を提供し、キャリア形成に対する関心・意欲を高めることを目的に開催。参加者32名。

「医師を目指す女子学生のためのセミナー」

日時：12月17日（月） 場所：宮崎大学医学部

概要：女子学生と先輩医師が気軽に意見を交わせる場を提供し、キャリア形成に対する関心・意欲を高めることを目的に開催。参加者31名。

◇医療現場のワークライフバランスセミナー

日時：9月22日（土） 場所：県医師会館

概要：医療現場において男女を問わない働きやすい環境整備の必要性や実現に向け考える機会とすることを目的に開催。参加者45名。

「医師として、社会の歯車になる」

田中眞紀 先生（久留米総合病院院長）

◇医療勤務環境改善支援事業

【公益事業 2】

概要：医療勤務環境改善支援センターを設置。

(公益事業2 第4.5.の「医療勤務環境改善支援事業の推進」に掲載 (P.25))

2) 保健医療福祉の提供体制の充実

H30.	4月 4日	県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会
	5月14日	県糖尿病対策推進会議小幹事会
	5月20日	日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会
	5月30日	県移植推進財団理事会
	6月16～17日	日本プライマリ・ケア連合学会学術大会
	6月19日	県移植推進財団評議員会
	7月 4日	第1回外国人医療対策会議【日医TV会議】
	7月 6日	県医療介護推進協議会
	7月 6日	県医療審議会
	7月22日	日本プライマリ・ケア連合学会九州支部役員会
	7月23日	宮崎県糖尿病・慢性腎臓病 (CKD) 対策検討会
	7月25日	県自殺対策推進協議会
	8月 4日	県プライマリ・ケア研究会 世話人会・総会・研修会
	8月26日	地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会【TV会議】
	8月31日	地域医療構想アドバイザー会議
	9月10日	県糖尿病対策推進会議幹事会
	9月27日	県地域医療対策協議会
	10月 1日	県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会
	10月24日	県移植推進財団寄付金贈呈式
	11月 7日	県慢性腎臓病対策推進会議 (Mz-CKDI) 代表者会議
	11月11日	世界糖尿病デー市民公開講座
	12月 5日	自殺対策うつ病研修会【TV会議】
	12月 6日	日本糖尿病対策推進会議総会
	12月21日	県医療審議会
	12月23日	日本プライマリ・ケア連合学会九州支部臨時役員会
H31.	1月 7日	地域医療構想調整会議の進め方に関する協議会
	1月21日	宮崎東諸県地域医療構想調整会議に係る医療機関会議
	1月25日	県地域医療構想調整会議
	2月 1日	県肝炎対策懇話会
	2月 9～10日	日本プライマリ・ケア連合学会九州支部総会
	2月11日	緩和ケアチーム研修会
	2月15日	地域医療構想アドバイザー会議
	3月13日	県移植推進財団理事会
	3月18日	県リハビリテーション専門職協議会連絡会議
	3月18日	西都児湯二次医療圏地域医療構想調整会議
	3月19日	地域医療介護総合確保基金要望協議
	3月22日	県医療審議会医療法人等部会

(1) 県医療計画への対応

概要：宮崎県第7次医療計画（平成30年4月から6年間）に基づき県が行う各種施策に協力。

(2) 地域医療構想への対応

【公益事業 2】

概要：郡市医師会長を対象に地域医療構想調整会議の進め方に関する協議会を開催した。また、県の調整会議や各地域で開催される調整会議等へ関係役員が参加。

(3) 病床機能報告制度への対応

概要：地域医療構想に関する取組みの中で対応。

(4) 地域医療介護総合確保基金の確保

概要：本会及び各郡市医師会等の事業提案を取りまとめて県に要望した。また、基金の確保のために県と緊密に連携し厚生労働省のヒアリングへの参加や国会議員へ要望を実施。

(5) かかりつけ医機能の向上と活用

◇日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会

(公益事業1 第1.2.の

「日医生涯教育制度及び日医かかりつけ医機能研修制度への対応」に掲載(P.1))

◇地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会

日時：8月26日(日) 場所：県医師会館(日医TV会議)

概要：参加者70名(医師のみ)

◇かかりつけ医認知症対応力向上研修会

(公益事業2 第3.2の「県認知症疾患医療センター及び

認知症サポート医との連携」に掲載(P.22))

(6) 多職種協働による医療・介護連携の推進

概要：多職種が参加する研修会を開催すると共に各種会議に参加。

(7) プライマリ・ケアの推進

◇日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

日時：6月16日(土)～17日(日) 場所：三重県津市

概要：メインテーマ「日本プライマリ・ケアの再出発」

◇日本プライマリ・ケア連合学会九州支部 役員会

日時：7月22日(日) 場所：福岡市(ホテル日航福岡)

12月23日(日) 場所：福岡市(ホテル日航福岡)

◇日本プライマリ・ケア連合学会第14回九州支部総会・講習会及び役員会

日時：2月9日(土)～10日(日) 場所：長崎大学医学部

概要：メインテーマ「ICTのプライマリ・ケア分野での活用～九州よりの発信」と題し長崎県担当で開催。九州各県より210名が参加。

◇宮崎県プライマリ・ケア研究会世話人会・総会・講習会

日時：8月4日(土) 場所：JA-AZM

特別講演「オーラルフレイルを予防する事とは」

青山 修 先生(宮崎県歯科医師会理事・青山歯科医院 院長)

実習「口腔機能を低下させないための口腔ケア実践講習」

浅井美樹 様(宮崎市郡歯科医師会・宮崎歯科福祉センター 歯科衛生士)

◇宮崎県プライマリ・ケア研究会会誌

概要：学術広報委員会を開催し、第10(通算65)号・第11(通算66)号を発刊。

(8) 緩和ケアの推進

◇緩和ケアチーム研修会

日時：2月11日(祝、月) 場所：県医師会館

概要：「若年世代(YA)のがん患者のことを学ぶ～知っているようで知らないYA世代が抱える課題と必要な支援～」をテーマに、医師、薬剤師、看護職員等89名が参加し、講義の他、グループワークや事例検討等の研修を実施。

大谷弘行 先生(九州がんセンター 緩和ケアチーム)

【公益事業 2】

- 森 雅紀 先生（聖隷三方原病院 緩和ケアチーム）
白石恵子 先生（九州がんセンター 臨床心理士）
松尾由佳 先生（九州がんセンター SW）
内藤明美 先生（宮崎市郡医師会病院 緩和ケア病棟）
船橋英樹 先生（宮崎大学医学部附属病院 精神科・緩和ケアチーム）

（9）糖尿病対策の推進及び糖尿病性腎症重症化予防への対策

概要：糖尿病関連団体とともに宮崎県糖尿病対策推進会議を組織し、世界糖尿病デー関連イベントの開催、宮崎県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針についての協議。

◇世界糖尿病デー ブルーライトアップ

日時：11月12日（月）～11月18日（日）

場所：県庁本館（日没後から22時まで）

都城市総合文化ホール（日没後から21時まで）

◇世界糖尿病デーin宮崎2018市民公開講座

日時：11月11日（日） 場所：県医師会館

概要：県糖尿病対策推進会議、宮崎市の主催で、点灯セレモニー、講演会を開催。参加者111名。

「話題の食品は糖尿病に効く!？」

児玉 薫 先生（古賀総合病院管理栄養士）

「糖尿病に効果的な運動とは？」

田中 荘子 先生（川越整形外科健康運動指導士）

「未来の自分を糖尿病や合併症から護るためにすべき事」

上野浩晶 先生（宮崎大学医学部内科学講座神経呼吸内分泌代謝学分野）

「宮崎市からのお知らせ」

◇世界糖尿病デーイベントin都城

日時：11月17日（土） 場所：都城市総合文化ホール

概要：都城市北諸県郡医師会・都城健康サービスセンター・都城市の共催で、ライトアップ、講演会、アトラクションを開催。参加者360名。

「都城市の糖尿病の現状について」

田中千恵 先生（都城市健康部健康課保健師）

「スポーツと女性の健康ー自分で守る自分のからだー」

江夏亜希子 先生（四季レディースクリニック院長）

◇糖尿病無料検診と医療相談

日時：10月28日（日） 9:30～14:30 場所：日南市南郷ハートフルセンター

11月4日（日） 10:00～16:00 イオン延岡ショッピングセンター

11月11日（日） 10:00～16:00 イオンモール宮崎

11月18日（日） 10:00～16:00 イオンモール都城駅前イーストコート

概要：医師、看護職員等が市民に血圧測定（都城のみ）、自己血糖測定、医療相談、薬相談栄養相談、口臭測定を実施。参加者は宮崎233名、都城235名、延岡333名、日南112名。

（10）肝炎対策の推進

◇県肝炎対策懇話会

概要：肝炎関連諸会議へ、担当理事が委員として出席。

◇緊急肝炎ウイルス検査事業

概要：検査費請求の取りまとめを実施。実績は116件。

（11）慢性腎臓病対策の推進

【公益事業 2】

概要：県糖尿病・慢性腎臓病（CKD）対策検討会等へ担当理事が参加。宮崎県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針の推進。

（12）地域リハビリテーション活動の支援

概要：地域のちから・介護予防推進事業に関する連絡会議に担当理事が出席。

（13）難病患者対策の推進

概要：難病医療連絡協議会、宮崎県指定難病審査会委員に役員が委員として就任。

◇難病患者及びアレルギー疾患患者の診療体制状況調査

概要：県からの新規委託事業。県内の地域の実態に即した難病患者及びアレルギー疾患患者の各種施策を進めるための基礎資料として用いることを目的として実施。指定難病及び小児慢性特定疾病の指定医療機関である病院及び診療所、709医療機関を対象にし520医療機関からの回答を基に報告書を作成。

（14）認知症対策の推進

（公益事業2 第3. 2の

「県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携」に掲載（P. 22））

（15）うつ病医療連携・自殺対策事業への協力

◇自殺対策うつ病研修会

日時：12月5日（水）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

概要：県の委託事業。医師や医療従事者を対象に自殺対策に関する研修会を実施。

参加者：126名

「小林保健所圏域の自殺未遂者支援に関する調査からみえてきた老年期自殺企図症例の特徴」

三好良英 先生（宮崎大学医学部臨床神経科学講座精神医学分野 講師）

「ファーストレスポnderとしてのプライマリケア医における自殺危機対応について」

橋本 聡 先生（国立病院機構熊本医療センター救急救命・集中治療部精神科医長）

3）在宅医療の充実

H30.	4月26日	在宅医療研修会企画小委員会
	5月20日	日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会
	7月 4日	在宅医療研修会企画小委員会
	7月28日	人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
	8月 4～5日	人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
	8月25日	在宅医療協議会総会・研修会
	8月25日	在宅医療協議会役員会
	10月12日	日医小児在宅ケア検討委員会
	10月29日	在宅医療研修会企画小委員会
	H31.	1月20日
1月27日		小児在宅医療に関する人材養成講習会
1月20日		人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
1月31日		小児在宅医療についての打合せ会
1月24日		日医小児在宅ケア検討委員会
2月17日		人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
3月13日		日医小児在宅ケア検討委員会

（1）多職種連携の推進

概要：各郡市医師会の協力を得ながら、在宅医療を中心とした研修会や連絡協議会を開催し、多職種との連携を推進。

【公益事業 2】

(2) 県医師会在宅医療協議会の推進

◇県医師会在宅医療協議会役員会、総会・研修会

日時：8月25日（土） 場所：県医師会館

概要：研修会対象は医師、多職種。参加者 82名。

「福岡県における在宅医療（訪問診療）の現況」

辻 裕二 先生（福岡県医師会 常任理事）

「ICTでつなぐ県全域の医療介護連携の実際と未来

～栃木県「とちまる・どこでもネット」4年間の経験から～

長島公之 先生（栃木県医師会 常任理事）

(3) 在宅医療に関する機器等を活用した研修会の企画運営

◇在宅医療関連講師人材養成事業研修会

日時：1月20日（日） 場所：日本医師会館

概要：本会役員と各郡市医師会役員からの推薦により7名が参加。

◇在宅医療・介護連携推進体制整備事業（在宅医療従事者のための研修事業）

概要：「在宅での吸引」等14の研修プログラムについて、企画小委員会を2回開催し運営方法等を検討。研修会は14プログラムを2回ずつ下記の通り開催。

研修会（日時、受講者数、プログラム） 会場は県医師会館

平成30年7月28日（土） 56名 吸引、人工呼吸、フットケア

8月4日（土） 55名 看取りの対応（エンゼルケア）

フィジカルアセスメントまたは急変患者の対応（BLS）、腹膜透析または採血・注射・点滴注射

8月5日（日） 52名 導尿・カテーテル管理、褥瘡、感染症対策

平成31年1月20日（日） 59名 吸引、人工呼吸、フットケア、看取りの対応（エンゼルケア）、フィジカルアセスメントまたは急変患者の対応（BLS）、腹膜透析または採血・注射・点滴注射

2月17日（日） 56名 口腔ケア、CVポート・PICC、経管栄養、導尿・カテーテル管理、褥瘡、感染症対策

このほか、各郡市医師会において、在宅医療に携わる多職種を対象に地域のニーズに応じた研修会・講演会・意見交換会、在宅医療機関と二次救急医療機関との連携強化を図るための連絡協議会等を開催。

(4) 小児在宅医療体制の構築

◇小児在宅医療に関する人材養成研修会（在宅医療関連講師人材養成事業）

日時：1月27日（日） 場所：日本医師会館

概要：本会及び小児科医会の推薦により2名が参加。

4) 医療情報システムの構築

H30. 5月31日 日医医療IT委員会

10月10日 都道府県医師会情報システム担当理事連絡協議会

H31. 3月 2～3日 日医医療情報システム協議会

(1) TV会議システム活用の推進

協力機関：都城市北諸県郡医師会、延岡市医師会、日向市東臼杵郡医師会、児湯医師会、西都市西児湯医師会、南那珂医師会、西諸医師会、西臼杵郡医師会（高千穂町国保病院）

運用実績：研修会・講演会等32回、各種委員会2回、日本医師会の研修会等の放映を行う日医TV会議システムの運用実績は9回であった（P.60～62参考資料参照）。

【公益事業 2】

(2) 日医標準レセプトソフト (ORCA) 利用の促進

概要：ORCAは県内231医療機関で稼働中。準備中は20医療機関。(2019年3月16日現在)

(3) 日医電子認証センターとの連携

概要：医師資格証発行の本審査及び交付業務に協力。

(4) 電子カルテ導入など会員施設IT化への支援

概要：本会が窓口となり、販売斡旋を行っている医師協同組合や業者などを紹介。

(5) はにわネットを利用した地域医療連携の推進

概要：宮崎大学医学部と協力し、はにわネットを活用した地域医療情報連携を拡大。

5) 救急医療体制整備及び関係機関との連携

H30.	4月 4日	県脳卒中医療協議会
	4月20日	小児救急医療体制に関する宮崎市郡小児科医会との意見交換会
	5月21日	小児救急医療体制に関する宮大小児科との意見交換会
	7月30日	宮崎県ドクターヘリ運航調整委員会
	10月13日	ICLS指導者養成ワークショップ
	10月14日	ACLS研修会
H31.	1月25日	全国メディカルコントロール協議会連絡会
	2月13日	県メディカルコントロール協議会総会
	3月 2日	ICLS指導者養成ワークショップ
	3月 3日	ACLS研修会
	3月 6日	県脳卒中医療協議会
	3月22日	県精神科救急医療システム連絡調整委員会

(1) 心肺蘇生法やAED取扱い等の救命処置や治療に関する知識・技術の普及

◇ICLS (心肺蘇生法) 指導者養成ワークショップ、ACLS (二次救命処置) 研修会

概要：県からの委託事業「救急医療施設医師研修事業」として実施。研修内容や講師は宮崎ICLS普及委員会にコーディネートを依頼。

ICLS指導者養成ワークショップ

10月13日 (土) 受講者20名、3月2日 (土) 受講者16名。会場は県医師会館。

ACLS (二次救命処置) 研修会

10月14日 (日)、3月3日 (日) 受講者はそれぞれ36名。会場は県医師会館。

(2) 救急医療体制存続のための支援

概要：全国及び県メディカルコントロール協議会、県精神科救急医療システム連絡調整委員会、県ドクターヘリ運航調整委員会、県MC協議会と県医療搬送事業協会との意見交換会、その他救急医療体制に関する会議等に担当役員が参加。

6) 大規模災害医療への対応及び対策の推進

H30.	4月 4日	日医CBRNE (テロ災害) 研修会
	4月 4日	日医CBRNE (テロ災害) 研修会【日医TV会議】
	5月26日	死体検案研修会
	8月 4日	大規模地震時医療活動訓練
	10月14日	J M A T 研修 基本編
	11月15日	救急災害医療対策委員会
	11月29日	情報通信訓練/衛星利用実証実験(南海トラフ大震災想定訓練)【日医TV会議】
H31.	2月24日	J M A T 研修 統括 J M A T 編

【公益事業 2】

3月 3日	県災害医療コーディネーター研修会
3月15日	宮崎県医師会災害医療研修会【TV会議】
3月20日	県防災会議

(1) 各医師会・会員・行政・関係機関との連絡体制の確立

概要：担当役員等が会議・訓練に出席し、関係団体との情報交換を行った。各郡市医師会等へ情報提供を行い、連携・協調に努めた。緊急時や災害時に速やかに本会役職員に連絡がとれるよう、携帯電話等のメール機能を使った緊急連絡網を運用。広域災害救急医療情報システム（EMIS）、J-SPEED等の習熟に努めた。

(2) かかりつけ医が知っておくべき災害医療の知識・技術の周知

◇宮崎県医師会災害医療研修会

日時：3月15日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂）

概要：県からの新規の委託事業。会員医療機関の災害担当者を対象に災害医療に関する研修会を実施。

参加者：243名

「現実的な災害医療を考える」

郡山一明 先生（一般財団法人救急振興財団 救急救命九州研修所 教授）

(3) JMATの訓練及び派遣体制の確立

概要：JMAT研修会（基礎編）及び統括JMAT研修会に役職員が参加。また、テロ対策セミナーや大規模津波防災総合訓練等に担当役員が参加し、災害対策本部での情報収集や伝達訓練を行った。

(4) DMAT等の災害医療チームとの連携

概要：大規模地震時医療活動訓練及びその他の会議において情報交換。その他の研修会周知等について協力。

(5) 県災害医療コーディネーター研修への協力

概要：県医師会及び各郡市医師会から県災害医療コーディネーターを12名推薦。県災害医療コーディネーター研修会に担当役員が参加。コーディネーター等を対象に研修会について周知。

(6) 災害時備蓄用品の整備

概要：日医及び県で開催された関係会議に参加し、災害発生時に必要な備蓄用品等について確認。

(7) 検案体制の構築

◇死体検案研修会の開催

日時：5月26日（土） 場所：県医師会館

概要：医師の基本技能として検案の知識を修得し、検視・検案業務及び大規模災害時での検案に協力することを目的に研修会を開催。参加者は42名。

「警察における死体取扱について」

池田 孝 様（県警察本部刑事部捜査第一課検視官室長）

「災害時における検視検案について」

河野朗久先生（医療法人河野外科医院理事長）

(8) 九州各県との協力体制の推進

概要：大規模地震時医療活動訓練時、他県医との通信訓練を実施。

(9) 県医師会災害時対応マニュアル及び組織図の作成と周知

概要：救急災害医療対策委員会を開催し、県医災害医療計画について検討。

(10) 医療機関の事業継続計画（BCP）策定への協力

概要：会員医療機関の災害担当者を対象に、医療機関における災害対策について県医災害医

【公益事業 2】

療研修会を開催。

7) 各種検診事業の維持・啓発、各種がん検診等研修の実施

- H30. 4月14日 子宮頸がん併用検診研修会
6月1日 ピンクリボン活動みやざき実行委員会
8月1日 生活習慣病検診各部会長連絡協議会
8月8日 県がん診療連携協議会
11月19日 生活習慣病検診従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん検診研修会)【TV会議】
11月26日 生活習慣病検診従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん検診研修会)【TV会議】
12月15日 生活習慣病検診従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん検診研修会)【TV会議】
12月21日 県がん対策審議会
H31. 2月19日 県がん診療連携協議会

◇県医師会生活習慣病検診従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん検診研修会)

日時：11月19日(月) 場所：県医師会館

(TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵)

11月26日(月) 場所：県医師会館(TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・西諸)

12月15日(土) 場所：県医師会館(TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・西諸)

概要：各種がん検診実施医療機関等の登録・指定・更新による研修会。会員の受講機会を増やすために3回開催。3回合計で出席者計566名。

「肺がん検診のエビデンスと発見病変の外科治療」

別府樹一郎 先生(県立宮崎病院外科副部長)

「明日から始める乳がん検診」

大友直樹 先生(県立宮崎病院外科副部長)

「胃がんの診断と治療」

中島孝治 先生(宮崎大学医学部附属病院がん診療部助教)

「遺伝性大腸癌について」

佛坂正幸 先生(潤和会記念病院外科部長)

この他、県健康づくり協会、県臨床細胞学会、県産婦人科医会との共催により、胃がん検診エックス線撮影従事者研修会や子宮がん検診、細胞診従事者研修会等を開催。研修会以外にも、「ピンクリボン活動みやざき」に協賛し、様々な企業・団体と連携し普及啓発活動を行い、乳がん撲滅運動に協力。

8) 特定健診・特定保健指導事業への協力

- H31. 2月7日 特定健康診査等従事者研修会【TV会議】

◇特定健康診査等従事者研修会

日時：2月7日(木)

場所：県医師会館(TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵)

概要：県からの委託事業「生活習慣病検診従事者研修事業」として開催。出席者144名。

「動脈硬化性疾患予防のための脂質異常症診療」

松浦広英 先生(宮崎市郡医師会循環器内科医長)

◇特定健康診査に係る宮崎県代表保険者との集合契約等

概要：代表保険者である健康保険組合連合会宮崎連合会と平成31年度契約について協議し、各郡市医師会へ契約締結の諾否を確認。児湯医師会、西都市西児湯医師会については、本会が委託契約を締結。

【公益事業 2】

9) 県地域医療・福祉推進協議会活動の推進

概要：今年度は日本医師会からの要請も無く代表者会及び協議会の開催を見送った。

10) へき地医療への協力

(公益事業2 第1. 1. 1) の「医師確保対策」等を通じ協力 (P. 7)

11) 医師会立共同利用施設への協力

H30.	10月10日	日医医師会共同利用施設検討委員会
	12月7日	日医医師会共同利用施設検討委員会
H31.	3月8日	日医医師会共同利用施設検討委員会

12) 臨床検査精度管理事業の推進

H30.	7月5日	臨床検査精度管理調査実行委員会
	8月6日	臨床検査精度管理調査インターネット回答方法に関する説明会【TV会議】
H31.	1月23日	臨床検査精度管理調査実行委員会
	3月8日	日医臨床検査精度管理調査報告会
	3月9日	臨床検査精度管理調査報告会

◇臨床検査精度管理調査インターネット回答方法に関する説明会

日時：8月6日（月）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

概要：今年度からインターネット上での参加申込・回答・結果報告を行うこととなったため、参加を希望する医療機関等に対し、インターネットを利用した回答方法等について説明会を開催。参加者84名。

◇臨床検査精度管理調査

日時：10月18日（木）

概要：県臨床検査技師会の協力を得て、県内189施設の参加により実施。

検査項目：尿検査・血液検査・生化学検査（39項目）

結果対応：臨床検査精度管理調査結果報告書を各医療機関に配布。メーカーにも解析コメント及び意見を聴取しフォローも含めた管理を依頼。

◇臨床検査精度管理調査報告会

日時：3月9日（土） 場所：県医師会館

概要：尿・血液・生化学の各検査項目の解析結果を報告すると共に各医療機関の臨床検査の精度を高め施設間差是正を目的に講演を開催。今年度は平成30年12月施行の検体検査精度確保に関する規定についても説明。参加者121名。

「尿沈渣細胞形態像の基礎から応用まで～尿中赤血球形態, 円柱, 異型細胞の見方を中心に～」

溝口義浩 様（九州中央病院 医療技術部検査技術科 主任臨床検査技師）

13) 治験促進センター機構の普及推進

H30.	4月3日	治験審査委員会
	5月1日	治験審査委員会
	6月5日	治験審査委員会
	6月13日	治験審査委員会打合せ
	7月3日	治験審査委員会
	8月7日	治験審査委員会
	9月4日	治験審査委員会

【公益事業 2】

	9月28日	治験セミナー【TV会議】
	10月 9日	治験審査委員会
	11月 6日	治験審査委員会
	12月 4日	治験審査委員会
H31.	1月 8日	治験審査委員会
	2月 5日	治験審査委員会
	3月 5日	治験審査委員会
	3月12日	治験理事会

◇県医師会地域治験ネットワーク

概要：治験ネットワーク参加医療機関は62施設。

新規案件紹介：日本医師会治験促進25試験

治験依頼者：製薬企業10社

治験実施：5試験（整形外科、関節リウマチ等）を県内延べ3施設で治験が実施された。

治験審査委員会（IRB）：12回開催（通算124回）。

治験事務局：安全性情報・治験進捗状況・治験に係る文書及び記録の一括管理の継続。

◇治験セミナー 参加者35名

日時：9月28日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・西都・南那珂）

講演Ⅰ：「臨床研究法について」

山下雄大 先生（厚生労働省医政局研究開発振興課治験推進室 治験推進係長）

14) その他の地域医療活動への協力

第2. 医療安全対策

H30.	4月18日	医療事故調査支援委員会常任委員会
	5月30日	県個人情報保護審議会
	7月18日	県個人情報保護審議会
	10月14日	医療安全推進者養成講座講習会
	11月20日	医療安全対策セミナー【TV会議】
	12月13日	都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会
	12月13日	都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会【日医TV会議】
	12月18日	県個人情報保護審議会
H31.	1月31日	県医療事故調査支援団体連絡協議会・県医医療事故調査支援委員会合同会議
	2月 2日	九州各県医師会医療事故調査制度担当理事連絡協議会
	2月 4日	医療安全対策セミナー【TV会議】
	2月 8日	県個人情報保護審議会
	3月16～17日	医療事故調査制度に係る支援団体統括者セミナー
	3月27日	県個人情報保護審議会
	3月29日	医療事故調査支援委員会常任委員会

1. 医療安全への積極的な取り組み

1) 医療安全対策研修会の開催

概要：県医師協同組合と協力し医療従事者を対象とした医療安全のための研修会を開催した。

◇第1回医療安全対策セミナー

【公益事業 2】

日時：11月20日（火）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・西諸・西臼杵）

概要：県医師協同組合と共催で開催。参加者336名。

「サイバーセキュリティ対策について」

古川貴裕 様（宮崎県警察本部生活安全課サイバー犯罪対策課係長）

「サイバーリスクと緊急時対応」

西出三輝 様（SOMP0リスクマネジメント(株)上席コンサルタント）

「医療機関用団体サイバー保険について」

岡田安弘 様（損害保険ジャパン日本興亜（株）宮崎支店法人支社特命課長）

◇第2回医療安全対策セミナー

日時：2月4日（月）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

概要：県医師協同組合と共催で開催。参加者494名。

「警察OBが語る院内クレーム・暴力対応の実際」

横内昭光 様（元警視庁捜査一課管理官・東京海上日動メディカルサービス）

2) 医療安全に関する通知等の迅速な伝達

概要：医療機関に対し、日本医師会から発信される情報を中心に、日州医事、FAXニュース、MMA通信、本会会員専用ページを通じて情報を発信。

2. 医療事故調査制度への対応

1) 県医療事故調査支援団体連絡協議会の円滑な運営

概要：1月31日に県医療事故調査支援団体連絡協議会を県医師会医療事故調査支援委員会と合同で開催した。まず、各団体の役員交代による委員の交代の承認を行った。続いて全国の事例の報告状況並びに県内での支援状況の報告の後、意見交換を行った。

2) 医療機関に対する初動及び院内事故調査の支援

◇県医師会医療事故調査支援委員会

概要：1月31日に県医療事故調査支援団体連絡協議会と合同で開催した。委員会では、各団体の役員交代による委員の交代の承認を行った。また、医療機関が作成する院内事故調査報告書の在り方及び今後の支援方法等について協議を行った。

今年度の支援実績：初期・初動支援5件、院内事故調査支援（外部委員の推薦）6件

◇県医師会医療事故調査支援委員会常任委員会

概要：医療機関からの支援要請に迅速に対応するための常任委員会を、4月18日（第9回）及び3月29日（第10回）に開催した。

3) 院内事故調査に関わる人材の育成

◇医療事故調査等支援団体向け研修会への参加

日時：3月16日（土）・17日（日）場所：世界貿易センタービル

概要：院内事故調査を行うにあたっての知識及び技能の習得に加え、医療事故調査制度を牽引する各地域のリーダー役の養成を目的としたセミナーで、支援団体の統括者として、医師会・看護協会の代表2名が参加。

3. 個人情報保護法への適切な対応

概要：医療機関が保有する個人情報の取扱いについて、日本医師会が発行する「診療に関する個人情報の取扱い指針」等を参考に、医療機関の質問等に対応。

第3. 介護保険対策

H30. 4月27日 県認知症疾患医療センター合同会議
5月25日 認知症サポート医フォローアップ研修会【TV会議】

【公益事業 2】

	6月 7日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	7月 7日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会・研修会
	7月 7日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	8月26日	地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会【TV会議】
	9月 7日	認知症サポート医フォローアップ研修会【TV会議】
	9月29日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会管理者研修会
	9月29日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	10月20日	かかりつけ医認知症対応力向上研修会【TV会議】
	10月24日	県訪問看護ステーション連絡協議会役員会
	10月30日	県高齢者虐待防止連絡会議
	11月 7日	県訪問看護推進協議会
	11月 8日	介護保険委員会
	11月30日	認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会【TV会議】
	12月 8日	県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会
H31.	1月28日	医療従事者向け認知症対応力向上研修会【TV会議】
	1月30日	県訪問看護ステーション連絡協議会役員会
	2月13日	認知症初期集中支援チーム情報交換会
	2月14日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	2月18日	介護保険に関する主治医研修会【TV会議】
	3月 8日	認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会【TV会議】
	3月16日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会・研修会
	3月16日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	3月23日	県訪問看護ステーション連絡協議会管理者向け研修会

1. 高齢者介護・医療の充実

概要：行政や関係団体が開催する会議や研修会等に関係役員が参加。

◇介護保険委員会

日時：11月8日（木） 場所：県医師会館

概要：介護保険に関する主治医研修会の企画、認知症地域医療支援事業（県からの委託事業）について協議。

2. 県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携

概要：県からの委託事業「認知症地域医療支援事業」として、以下の事業を実施。

◇認知症サポート医フォローアップ研修会

概要：宮崎県認知症疾患医療センターと連携し、認知症の早期診断・治療・ケア等に関する症例を検討。

第1回 日時：5月25日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城、延岡、日向、児湯、西都、南那珂、西諸、西臼杵）

講師：濱田明子 様（延岡市国民健康保険課 管理栄養士）

楠元 直 先生（楠元内科胃腸科医院 院長）

富田精一郎 先生（吉田病院 認知症疾患医療センター長）

参加者：98名（認知症サポート医24、その他の医師49、その他の医療従事者25）

第2回 日時：9月7日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城、延岡、日向、児湯、西都、南那珂、西諸、西臼杵）

講師：藤元ますみ 先生（県南病院 認知症疾患医療センター長）

瀬戸山 寛 先生（県南病院 作業療法士）

【公益事業 2】

鈴木幹次郎 先生（日南市立中部病院 診療科長兼リハビリテーションセンター長）

参加者：204名（認知症サポート医30、その他の医師46、その他の医療従事者128）

第3回 日時：11月30日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城、延岡、日向、児湯、西都、南那珂、西諸、西臼杵）

講師：三山吉夫 先生（大悟病院 認知症疾患医療センター長）

加藤和男 先生（大悟病院 認知症疾患医療センター 医師）

参加者167名（認知症サポート医29、その他の医師60、その他の医療従事者・行政関係者78）

第4回 日時：3月8日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城、延岡、日向、児湯、西都、南那珂、西諸、西臼杵）

講師：倉増亜紀 先生（野崎病院 認知症疾患医療センター 医師）

宮田義史 先生（市民の森病院 消化器科 医師）

宇田川充隆 先生（野崎病院 認知症疾患医療センター長）

蛸原和徳 先生（宮崎県警察本部 交通部 運転免許課）

参加者185名（認知症サポート医27、その他の医師63、その他の医療従事者95）

◇かかりつけ医認知症対応力向上研修会

日時：10月20日（土）

場所：県医師会館（TV会議：都城、延岡、児湯、西都、南那珂、西諸）

講師：宇田川充隆 先生、倉増亜紀 先生（県認知症疾患医療センター野崎病院）

大岩根綾 様（県福祉保健部 長寿介護課 医療・介護連携推進室）

参加者：95名（医師のみ）

◇医療従事者向け認知症対応力向上研修会

日時：1月28日（木）

場所：県医師会館（TV会議：都城、延岡、日向、児湯、西都、南那珂、西諸、西臼杵）

講師：加藤和男 先生（協和病院 認知症疾患医療センター 医師）

参加者：143名（医師51名、その他92名）

◇認知症初期集中支援チーム情報交換会

日時：2月13日（水） 場所：県医師会館

事例報告：那須美和 様（田中病院 看護師・主任介護支援専門員）

兼光智美 様（日向市大王谷地域包括支援センター 管理者）

中里充宏 様（日向市健康福祉部高齢者あんしん課 地域ケア推進係長）

グループワーク

参加者：71名

◇認知症疾患医療センター合同会議

日時：4月27日（金） 場所：県企業局庁舎

概要：認知症疾患医療センターの前年度の事業報告及び平成30年度の事業計画等について協議。

3. 介護保険制度における医師の役割の推進

概要：県からの委託事業「宮崎県主治医研修業務」として、研修会を開催。

◇介護保険に関する主治医研修会

概要：県長寿介護課から介護保険制度及び要介護認定等についての情報提供。医師やケアマネジャーから、主治医意見書記載方法のポイントについての講演。

日時：2月18日（月）

場所：県医師会館（TV会議：都城、延岡、日向、児湯、西都、南那珂、西諸、西臼杵）

講師：黒木洋美 先生（宮崎大学医学部附属病院/

宮崎市立田野病院コミュニティ・メディカルセンター 医師/講師）

【公益事業 2】

宮崎県介護支援専門員協会 都城・北諸県支部

参加者：127名（医師100名、その他27名）

4. 地域包括ケアシステムへの対応

概要：介護保険委員会や九州医師会連合会各種協議会等において情報交換、検討を行った。

5. 地域支援事業への対応

概要：介護保険委員会等で各郡市医師会の状況を把握すると共に、九州医師会連合会各種協議会等においても情報交換、検討を行った。

6. 宮崎県高齢者保健福祉計画への協力

概要：担当役員が関係会議に参画し、各郡市医師会等へ情報提供を行った。

7. 介護関連団体との連携強化

1) 宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会への協力

概要：県訪問看護ステーション連絡協議会の会長を池井常任理事が務め、医師協同組合が事務局を担当。また宮崎県が設置する訪問看護推進協議会の委員に役員が就任。

◇宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会

日時：12月8日（土） 場所：県医師会館

「訪問看護認定看護師としての活動報告と課題」

堤 育子 様（訪問看護ステーションぱりおん所長 訪問看護認定看護師）

「血液曝露対策について」

串間真由美 様（けいめい記念病院 感染管理認定看護師）

参加者：34名

◇宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会管理者向け研修会

日時：3月23日（土） 場所：県医師会館

「働き方改革で求められる労務管理のポイント」

三原 靖 様（社会保険労務士法人九州人事マネジメント代表）

「全国訪問看護事業協会総会・事業者（管理者）大会」の報告

川崎美代子 様（宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会 理事）

参加者：40名

2) 宮崎県認知症高齢者グループホーム連絡協議会への協力

概要：県認知症高齢者グループホーム連絡協議会の副会長を石川常任理事が務め、医師協同組合が事務局を担当。

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会等

概要：理事会を5回（6月7日（木）、7月7日（土）、9月29日（土）、2月14日（木）、3月16日（土））開催。

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会・全体研修会

第1回全体研修会

日時：7月7日（土） 場所：県医師会館

概要：研修会及び終了後にブロック別打合せを行った。参加者113名。

「最期まで笑顔の認知症グループホームケア」

山口晴保 先生（認知症介護研究・研修東京センター センター長）

管理者研修会

日時：9月29日（土） 場所：県医師会館

概要：グループホーム施設管理者向けの研修会を行った。出席者41名。

「認知症グループホームの役割 共用型認知症デイケアの運営」

迫田耕一朗 先生（迫田病院 理事長・院長）

第2回全体研修会

【公益事業 2】

日時：3月16日（土） 場所：県医師会館

概要：研修会と終了後に各ブロックの会員発表を行った。参加者117名。

「施設における感染管理について」

串間真由美 様（けいめい記念病院 感染管理認定看護師）

3) 宮崎県介護支援専門員協会への協力

概要：宮崎県介護支援専門員協会が行う介護支援専門員実務研修に対し講師の推薦を行った。

8. 介護報酬改定への対応

概要：関連する情報について、各郡市医師会等へ情報提供を行った。

第4. 医療関係者対策

H30.	5月31日	日医医療秘書認定試験委員会
	8月18～19日	中四九地区医師会看護学校協議会
	8月29日	日医医療秘書認定試験委員会
	8月30日	医療勤務環境改善支援センターアドバイザー研修会（実地研修）
	9月13日	県医療勤務環境改善セミナー
	9月22日	全国医師会医療秘書学院連絡協議会医療保険請求事務実技試験委員会
	9月22日	全国医師会医療秘書学院連絡協議会会計監査
	9月22日	全国医師会医療秘書学院連絡協議会常任委員会
	9月22日	全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例総会・運営委員会
	9月27日	日医医療秘書認定試験委員会
	10月29日	医療保険請求事務実技試験
	10月31日	宮崎県立看護大学の県内就職に関する意見交換会
	11月 1日	医療保険請求事務実技試験
	11月 9日	日医医療秘書認定試験委員会
	11月24～25日	医師クランク育成・スキルアップ研修会
	11月30日	日医医療秘書認定試験委員会
	12月20日	医師会立看護学校担当事務連絡協議会
H31.	1月16日	新人看護職員研修推進協議会
	2月 3日	日医医療秘書認定試験
	2月13日	県ナースセンター事業運営委員会
	2月21日	日医医療秘書認定試験委員会
	2月25日	県医療勤務環境改善セミナー【TV会議】
	3月 8日	県准看護師試験委員会
	3月10日	医師クランク育成・スキルアップ研修会
	3月15日	県医療勤務環境改善支援センター運営協議会
	3月30日	全国医師会医療秘書学院連絡協議会運営委員会
	3月30日	全国医師会医療秘書学院連絡協議会試験委員会
	3月30日	全国医師会医療秘書学院連絡協議会常任委員会

1. 医療従事者の確保と質の向上の推進

◇合同就職説明会への協力

日時：3月7日（木） 場所：県立看護大学

概要：県立看護大学の学生を対象に、県立看護大学が主催し7回目の開催。第一部ではブース形式で個別説明、第二部では就職に関する意見交換会が行われた。約100名の学生が参加。

◇医師クランク育成・スキルアップ研修会の開催

【公益事業 2】

日時：11月24日（土） 場所：延岡・中小企業振興センター
11月25日（日） 宮崎県医師会館
3月10日（日） JA-AZM

概要：病院や診療所において、医師クラークを配置、または配置を検討している医療機関のスタッフを対象とした研修会の開催。事例やワークを交えて行った。参加者は、延べ207名。

2. 医療従事者の地位向上の推進

◇知事表彰への協力

概要：看護週間内の5月11日（金）に県庁知事室で行われた知事表彰に関して、本会から各郡市医師会へ推薦者の照会を行った。

3. 准看護師養成制度の堅持

◇生徒募集広報

概要：県内医師会立准看護学校の生徒募集広告を新聞掲載するなどの広報活動を実施。

◇日本准看護師連絡協議会への協力

概要：平成27年より日本准看護師連絡協議会の団体会員として加入している。

4. 看護職養成施設への協力

◇医師会立看護学校担当理事連絡協議会

日時：12月20日（木） 場所：県医師会館

概要：看護師不足対策が重要課題であることから県、医師会立看護学校との意見交換を実施。

5. 医療勤務環境改善支援事業の推進

概要：労働環境の整備を促進するため、県及び労働局の委託を受け、医療勤務環境改善支援センターを設置。

◇電話相談事業

概要：平成27年8月1日に専用回線を設置し、医療機関からの相談対応業務を開始。今年度は年間15件対応。

◇周知活動

概要：医療機関への広報として事業紹介冊子を送付した他、奥様医業経営塾で2回事務局よりマネジメントシステムについて周知。

また、県内医療機関780箇所へ勤務環境改善の実例、法解説等を掲載したFAXニュースを配信（計8回）。

◇情報収集

概要：年に5回、労務管理、医業経営アドバイザーをセミナーに派遣。

◇宮崎県医療勤務環境改善セミナー 計2回開催

第1回目 110名参加

日時：9月13日（木） 場所：県医師会館

事例発表Ⅰ「勤務環境改善に向けた当院での取り組み」

荒瀬浩之 様（和田病院 診療技術部長）

事例発表Ⅱ「医師事務作業補助者活用による医師の業務負担軽減から病院運営の効率化まで」

武田まゆみ 様（潤和リハビリテーション振興財団 総務人事部 主任）

講演Ⅰ「今後の働き方改革について～36協定の結び方～」

越山直美 様（宮崎県医療勤務環境改善支援センター

労務管理アドバイザー・特定社会保険労務士）

第2回目 223名参加

日時：2月25日（月）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

【公益事業 2】

演題「どうなってるの!? 「働き方改革」～間近に迫る法施行と、今すべきこと～」

小川美也子 様 (小川社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士)

◇アドバイザー研修の実施

概要: 労務管理アドバイザー、医業経営アドバイザーを対象に県外から講師を招いて研修会を開催。その後、実地研修としてマネジメントシステムを導入している医療機関の勤務環境改善委員会に出席。

日時: 8月30日(火) 場所: 日向市東臼杵郡医師会 参加者 7名

演題「医業経営アドバイザー研修会～勤務環境改善マネジメントシステムの再確認～」

立花雅男 様 (北九メディカル代表、一社) 医療実務研究会副代表理事

福岡県医療勤務環境改善支援センター医業経営アドバイザー)

◇「医療勤務環境改善マネジメントシステム」普及・啓発事業

概要: 昨年モデル事業として、マネジメントシステムを導入した県内の1医療機関について、継続して支援。

また、アドバイザーよりマネジメントシステムについて紹介をおこない、新たな医療機関より導入について内諾をいただいた。2019年度の導入に向けてアドバイザー、センター事務局で打合せを実施。

◇運営協議会への参加

日時: 3月15日(金) 場所: 県庁

概要: 今年度の事業概要説明を行い、次年度の計画について報告。

6. 日医医療秘書養成施設への協力

◇日医医療秘書の養成

概要: 平成18年4月より宮崎学園短期大学(1学年定員約30名)、宮崎医療管理専門学校(同40名)、都城コアカレッジ(同20名)の3校に、2年間の全日制コースとして養成を委託。医療機関での実地研修を経て3月に12回目の卒業生が誕生。実地研修の受け入れと卒業生の採用を引き続き依頼。

◇医療保険請求事務実技試験

日時: 10月29日(月)、11月1日(木)

概要: 3校からの受験者43名中29名が合格。

◇日医医療秘書認定試験

日時: 2月3日(日) 場所: 県医師会館

概要: 3校からの受験者37名中31名が合格。また日本医師会医療秘書認定試験委員会の委員に池井常任理事が就任し、試験問題の作成に協力。

7. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会への協力

概要: 全国医師会医療秘書学院連絡協議会に加盟し関係会議に役員が出席。平成30年度は宮崎県が当番県として事務局を運営し、第22回医療保険請求事務実技試験の作成、採点、集計業務を行った。また、各種委員会の運営として、試験・常任・運営委員会(9月22日(土): 宮崎)、試験・常任・運営委員会(3月30日(土): 東京)を開催。

第5. 広報活動

- H30. 8月1日 若手記者と広報委員会との懇談会
9月11日 土曜会(報道機関支局長の会)との意見交換会
H31. 2月7日 宮崎の医療を考える会(若手記者と広報委員会との勉強会)

1. 県医ホームページの充実

◇県医師会ホームページ

概要: 県医師会館内にサーバを設置。県民にも親しみやすいホームページを目指すと共に会員への情報提供手段として利用。

【公益事業 2】

◇電子メールサービス（県医師会員メーリングリスト）

概要：県医師会から会員への情報伝達用メーリングリスト（MMA通信、997名登録）、県医師会員交流用メーリングリスト（MMA交流、814名登録）、各種委員会等のグループメーリングリスト（52グループ登録）

2. 情報統計調査活動

概要：日本医師会や関係団体が行うアンケート調査等に協力。

3. 行政機関・報道機関その他関係諸団体との連携

概要：日本医師会の「日医君」だより、県の「みやざき医療ナビ」へ継続した協力。

4. 花粉情報の提供

概要：九州各県における医療情報の一環として、花粉症の予防・治療を目的にデータを提供。

観測期間：1月31日から4月30日まで。

協力機関：宮崎市郡医師会臨床検査センター、都城健康サービスセンター、SRL延岡ラボラトリーの3定点へ観測業務を依頼。

分析評価：九州各県のデータと本県の観測データをもとに、宮崎大学医学部耳鼻咽喉科医局の専門医師に、本県の花粉飛散の予測・コメント依頼。

情報提供期間：2月1日から4月15日まで。（土日、祝日を除く）

5. 県内報道機関との意見交換会の開催

◇若手記者と広報委員会との懇談会

概要：県内の若手記者との懇談会（8月1日（水））を開催。情報交換を行い、毎年開催している「宮崎の医療を考える会（若手記者との勉強会）」のテーマ決定の参考とした。

◇土曜会との懇談会

概要：土曜会（県内報道機関の支局長等の会）との懇談会（9月11日（火））を開催。情報交換を行い、相互理解を深めた。

◇若手記者との勉強会

概要：第9回宮崎の医療を考える会（若手記者との勉強会）を2月7日（木）に開催。「医師の働き方改革」と題して、広報委員から若手記者への解説や意見交換を行った。

第6. 勤務医との連携・協調

H30.	4月13日	日医勤務医委員会
	4月19日	勤務医委員会
	5月16日	都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会
	6月4日	勤務医部会監査
	6月4日	勤務医部会理事会
	6月29日	勤務医部会前期講演会
	6月29日	勤務医部会総会
	10月10日	日医勤務医委員会
	10月29日	勤務医部会理事会
	11月3日	全国医師会勤務医部会連絡協議会
H31.	1月18日	日医勤務医委員会
	2月22日	勤務医部会後期講演会
	2月22日	勤務医部会理事会

1. 勤務医部会活動への積極的な取り組み

◇勤務医部会理事会

第1回（6月4日（月）：県医師会館）、第2回（10月29日（月）：県医師会館）、第3回（2月22日（金）：県医師会館）

【公益事業 2】

◇総会・前期講演会

日時：6月29日（金） 場所：県医師会館

概要：平成29年度事業・会計報告、平成30年度事業計画及び予算について承認。出席者35名。

「小児がん克服に向けて病態から考える」

盛武 浩 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座小児科学分野教授）

「金融リテラシーを考える」

宮阪隆彦 様（株式会社宮崎銀行監査部長）

◇後期講演会

日時：2月22日（金） 場所：県医師会館

概要：出席者45名

「医師の働き方改革」

三谷和歌子 様（田辺総合法律事務所）

「“血液がん”をとおしてみる抗がん薬治療の進歩」

鈴宮淳司 先生（島根大学医学部附属病院・先端がん治療センター教授）

2. 未加入勤務医への入会促進

概要：ホームページに入会の案内を掲載し、会員が受けられる様々な特典を提示。入会に関する各種問い合わせに対応した。

3. 研修医の入会促進及び継続加入の取り組み

概要：宮崎県臨床研修医説明会・講演会/新研修医祝賀会（4月28日（土））において、新研修医のための説明会を開催。1年次の臨床研修医に対して医師会の事業説明（医師会の紹介と宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会、医療事故調査制度、医事紛争、医師会入会・医師資格証）を行うと共に入会申込書の記入方法を説明し53名が入会した。

また、臨床研修修了後の継続入会については、大学の協力を得て、2年次の臨床研修医に対し、12月1日（土）に宮崎大学医学部附属病院で開催された研修ローテーション等説明会の際に、医師会の事業内容と医賠責保険に関する説明を行った。3月には文書で継続加入と会員区分変更手続きを依頼した。

第7. 各郡市医師会との連携

H30.	4月19日	児湯医師会臨時総会
	4月23日	西都市西児湯医師会臨時総会
	4月26日	延岡市医師会臨時総会
	5月25日	宮崎市郡医師会5月例会並びにしののめ医学会特別講演会
	6月21日	児湯医師会総会
	6月22日	西諸医師会定時総会
	6月25日	西都市西児湯医師会定時総会
	7月11日	宮崎市郡医師会7月例会並びに特別講演会
	10月9日	各郡市医師会長協議会
	10月14日	宮崎市郡医師会病院等移転新築工事起工式
	10月17日	宮崎市郡医師会10月例会並びにしののめ医学会特別講演会
	12月4日	各郡市医師会長協議会
	12月5日	都城市北諸県郡医師会忘年会
	12月11日	延岡市医師会会員忘年会
	12月17日	西都市西児湯医師会忘年会
H31.	1月11日	宮崎市郡医師会新年例会並びにしののめ医学会特別講演会
	1月29日	各郡市医師会長協議会

【公益事業 2】

2月 9日	県内医師会病院連絡協議会
2月14日	西都児湯医療センター施設整備基本計画に係る三者協議
3月 1日	各都市医師会(連盟)役員等連絡協議会
3月15日	西諸医師会臨時総会

1. 各都市医師会が行う事業への協力

概要：各都市医師会が行う事業に協力すると共に各都市医師会が主催する会合等に積極的に参加。

2. 各都市医師会長協議会の開催

日時：10月 9日（火）	場所：県医師会館
12月 4日（火）	県医師会館
1月29日（火）	県医師会館

概要：平成30年度は3回開催した。主に都道府県医師会長協議会で議論された内容を伝達すると共に、地域医療構想アドバイザー会議、県立延岡病院の「看護師地域枠採用」に関する問題点、地域医療介護総合確保基金、糖尿病対策、10連休中の医療提供体制、平成31年度全国高等学校総合体育大会の医師派遣等、重要課題を協議。

3. 各都市医師会役員連絡協議会の開催

日時：3月 1日（金） 場所：宮崎観光ホテル

概要：日本医師会の横倉会長をお招きし、宮崎県医師連盟との共催で開催。

講演「日本医師会の医療政策」

横倉義武 先生（日本医師会長・日本医師連盟委員長）

第8. 各専門分科医会との連携

H30.	4月 9日	県産婦人科医会会計監査
	4月12日	県産婦人科医会・学会合同理事会
	4月14日	県産婦人科医会子宮頸がん併用検診研修会
	4月20日	県内科医会会計監査
	4月21日	県産婦人科医会・学会春期総会・講演会
	4月23日	県外科医会会計監査
	4月23日	県外科医会理事・評議員会
	5月13日	県小児科医会役員会
	5月13日	県小児科医会総会・春季学術講演会
	5月17日	県産婦人科医会常任理事会
	5月18日	県内科医会学術委員会
	5月25～27日	九州連合産科婦人科学会・九州ブロック産婦人科医会総会・協議会・講演会
	5月28日	県内科医会理事会
	6月 4日	県整形外科医会会計監査
	6月 4日	県内科医会評議員会
	6月 6日	日本産科婦人科学会専門医制度地方委員会
	6月 9日	県内科医会総会並びに学術講演会
	6月14日	県産婦人科医会常任理事会
	6月14日	県産婦人科医会献金委員会
	6月18日	県産婦人科医会と宮崎市郡小児科医会との意見交換会
	6月18日	県内科医会会誌編集委員会

【公益事業 2】

	6月28日	県内科医会医療保険委員会
	7月12日	県産婦人科医会常任理事会
	7月12日	県産婦人科医会情報システム・広報委員会
	7月14日	県外科医会・県整形外科医会・労災部会合同学会
	7月14日	県外科医会理事会
	7月14日	県外科医会総会
	7月14日	県整形外科医会理事会
	7月14日	県整形外科医会評議員会
	7月14日	県整形外科医会総会
	7月18日	各専門分科医会長会
	7月19日	県との妊婦健診等に関する協議会
	7月25日	県内科医会医療保険委員会
	7月28日	県産婦人科医会新生児蘇生法講習会Aコース
	8月 6日	県内科医会理事会
	8月 9日	県産婦人科医会全理事会
	8月17日	県外科医会夏期講演会
	9月 4日	県産婦人科医会新生児蘇生法講習会Sコース
	9月 8日	県産婦人科医会市民公開講座・秋期総会・学術講演会
	9月10日	県内科医会会誌編集委員会
	9月13日	県産婦人科医会医療保険委員会
	9月20日	県産婦人科医会常任理事会
	9月28日	県整形外科医会保険審査委員打合せ会議
	10月11日	県産婦人科医会常任理事会
	10月14日	県小児科医会役員会
	10月14日	県小児科医会秋季学術講演会
	10月20日	九州各県内科医会協議会諸行事
	10月21日	県小児科医会子ども健康セミナー
	10月27日	県整形外科医会研修会
	10月27～28日	日本産婦人科医会九州ブロック協議会
	10月29日	県内科医会学術委員会
	11月 1日	宮崎市との妊婦健診等に関する協議会
	11月 8日	県産婦人科医会常任理事会
	11月 9日	県外科医会秋期講演会
	11月17～18日	県産婦人科医会ALSOプロバイダーコース
	12月 8日	県産婦人科医会全理事会
	12月12日	妊婦健診等に関する協議会
	12月15～16日	県産婦人科医会J-CIMELSベーシックコース
H31.	1月10日	県産婦人科医会常任理事会
	1月25日	県外科医会理事会
	1月26日	県産婦人科医会冬期総会・講演会
	1月26日	九州各県内科医会連絡協議会
	2月 8日	県外科医会冬期講演会
	2月 9日	県産婦人科医会産後健診等に関する研修会
	2月14日	県産婦人科医会常任理事会

【公益事業 2】

2月28日	県内科医会会誌編集委員会
3月 2日	各郡市内科医会長会
3月 2～3日	県産婦人科医会ひむかセミナー
3月 8日	県内科医会学術委員会
3月 9日	県産婦人科医会HTLV-1母子感染対策事業研修会
3月14日	県産婦人科医会全理事会
3月23日	おぎゃー献金チャリティーコンサート
3月23日	県小児科医会役員会
3月29日	県産婦人科医会医療保険委員会
3月29日	県外科医会理事会

1. 各専門分科医会との連携

概要：本会が設置する委員会及び関係団体の各種協議会等に、各専門分科医会が人選した委員を推薦すると共に、希望する専門分科医会の事務及び会費徴収等に協力。

2. 各専門分科医会長会の開催

日時：7月18日（水） 場所：季節料理かわの（宮崎市）

概要：県医師会医学会幹事の選出報告の後、県医師会医学会副会長に、県皮膚科医会長の前田博実先生を選出。また2020年に本会が担当する九州医師会医学会分科会の協力依頼を行った。

第9. その他の事項

H30.	4月13日	宮大学長選考会議
	4月26日	宮大医学部医の倫理委員会
	4月28日	宮崎県臨床研修医説明会/新研修医祝賀会
	5月15日	宮大医学部医の倫理委員会
	5月19日	都道府県医師会「警察活動に協力する医師の部会(仮称)」連絡協議会・学術大会
	5月24日	宮大学長選考会議
	6月 8日	都道府県医師会組織強化担当役職員連絡協議会
	6月 8日	都道府県医師会組織強化担当役職員連絡協議会【日医TV会議】
	6月25日	宮大経営協議会
	7月 2日	県警察医会協議会
	7月19日	宮大医学部医の倫理委員会
	7月31日	県福祉保健部・病院局と県医師会との意見交換会
	10月 2日	宮崎大学医学部教授等と県医師会役員等との懇談会
	10月 6日	県警察医会総会・特別講演会
	10月25日	宮大医学部医の倫理委員会
	11月13日	県福祉保健部・病院局と県医師会との意見交換会
	12月12日	宮大経営協議会・学長選考会議
H31.	1月17日	宮大医学部医の倫理委員会
	1月30日	宮大経営協議会・学長選考会議
	2月13日	宮大医学部医の倫理委員会
	2月28日	宮大医学部認定再生医療等委員会
	3月20日	宮大経営協議会

1. 日本医師会との連携を含めた会員情報システムの整備

【公益事業 2】

概要：職員によるプロジェクトチームと発注業者との会議を毎月開催し、新しい会員情報システムを開発中。

2. 医師資格証の普及、促進

概要：4月28日（土）に開催した新研修医のための説明会時に申込書を配布し加入促進を行った。また県医師会館で開催される研修会等の空き時間を利用し、医師資格証のPRを行うと共に参加受付ができるようICカードリーダーを設置。平成31年3月末現在の発行申請は163名。

3. 医師会活性化の検討

概要：日医が初めて開催した都道府県医師会組織強化担当役員連絡協議会に、本会役員及び各郡市医師会職員が出席（本会場：県医役員1名・職員1名、TV会議場：県医役員1名・職員3名、郡市職員5名）し、組織強化の重要性や医師会の役割等について共通認識を図った。

4. 宮崎大学医学部並びに公的機関との連携

1) 宮崎大学医学部教授との懇談会の開催

日時：10月2日（火） 場所：宮崎観光ホテル

概要：宮崎大学から学長、理事、医学部附属病院長、医学部長、医学部教授の他、各郡市医師会長、各専門分科医会長、県医師会役員、代議員、顧問が出席し、新任理事及び医学部長の紹介、意見交換等を行った。

2) 研修医のための説明会・祝賀会の開催

日時：4月28日（土） 場所：宮崎観光ホテル

概要：平成30年度宮崎県臨床研修医説明会・講演会/新研修医祝賀会～All Miyazaki研修医スタートアップセミナー&ウェルカムパーティ～と題して開催。1年次の臨床研修医を対象に、本会役員が新研修医の説明会を行った。その後、臨床研修・専門研修運営協議会主催の臨床研修講演会をはさみ、県知事、宮大長、宮大医学部各教授・医局長、基幹型・協力型臨床研修病院の指導医等関係者及び2年次研修医らも出席した祝賀会を開催した。

3) 県福祉保健部・病院局との懇談会の開催

日時：【春】7月31日（火） 場所：宮崎観光ホテル
【秋】11月13日（火） 場所：県医師会館

概要：県福祉保健部長、病院局長をはじめ、医療業務課、国民健康保険課、長寿介護課、障がい福祉課、健康増進課及び病院局等の担当者らが出席し、7月は行政、11月は県医師会主催で開催した。11月の意見交換会では、県に対して以下の要望を行った。

- ・医師確保について
- ・子どもの発育段階に応じた医療の充実について
- ・宮崎県産婦人科医療体制の維持のために
- ・スポーツランドみやざきについて
- ・女性医師支援について
- ・看護学校の運営について
- ・県内の看護師確保について
- ・在宅医療と地域包括ケア
- ・救急・災害医療について
- ・地域別診療報酬の導入について
- ・介護医療院について
- ・県西部への医療における県の財政支援について

5. 九州首市医師会連絡協議会への協力

6. 医療情報コーナーの充実

【公益事業 2】

概要：県医師会館1階に設置。医療に関する図書、闘病記などを揃え県民に公開。平成30年度の利用者670名、貸出は2,784冊。

7. 救急医療情報室の整備・充実

概要：災害関連の備品、防災無線、発電機等の管理点検を行った。

8. 警察医会への協力及び警察活動に協力する医師の会の活動促進

概要：県警察医会特別講演会（10月6日（土）県医師会館：参加者104名）の開催に協力。警察活動に協力する医師の部会員も参加し、検案医師の資質向上のための研鑽に努めた。

「内因性急死について」

神田芳郎 先生（久留米大学医学部法医学講座教授）

公益事業3

◇県民の健康保持・増進に寄与する事業

第1. 地域医療体制の整備

H30.	5月21日	麻しん発生に備えた関係者連絡会議
	6月 9～10日	日医公衆衛生委員会答申・報告会
	6月15日	都道府県医師会予防・健康づくり（公衆衛生）担当理事連絡協議会
	6月25日	宮崎市郡医師会予防接種勉強会【TV会議】
	8月27日	県ロコモティブシンドローム対策協議会
	10月 4日	健康スポーツ医学委員会
	10月25日	健康教育委員会
	10月30日	みやざき東京オリンピック・パラリンピックおもてなしプロジェクト 連携会議
	11月15日	日医公衆衛生委員会
	11月29日	県感染症危機管理研修会【TV会議】
	12月13日	日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
H31.	1月10日	高次脳機能障がい講演会【TV会議】
	1月16日	県スポーツドクター連盟総
	1月16日	健康スポーツ医学セミナー
	1月21日	健康スポーツ医学委員会
	1月22日	県感染症対策審議会
	2月12日	県麻しん対策推進会議及び予防接種広域化検討会議
	2月14日	県感染症発生動向調査委員会
	3月 1日	日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
	3月 6日	日医公衆衛生委員会
	3月24日	県ロコモティブシンドローム予防講演会

1. 公衆衛生活動

1) 健康教育への積極的展開

(1) 県民への健康セミナーの開催

日時：2月24日（日） 場所：県医師会館

概要：県民健康セミナーの講演内容は、健康教育委員会、健康スポーツ医学委員会で企画。
創立130周年記念医学会との併催とし、出席者は医師25名、県民201名。

（公益事業1 第3. 1の「創立130周年記念医学会の開催」に掲載（P. 5））

(2) 県民への健康教育（ロコモ予防啓発を含む）の推進

概要：各専門分科医会の協力を得て、宮崎日日新聞生活情報誌「きゅんと」に24回の記事を
掲載した。また、県の委託を受け、関係団体へ協力を呼びかける県ロコモティブシンドロ
ーム対策協議会を1回、関係団体を対象としたロコモティブシンドローム予防講演会を1
回、日向市にてロコモ検診の効果に関する検証事業を5回開催した。

(3) 健康教育に関する各郡市医師会への協力

概要：各郡市医師会主催で行う県民向けのセミナーの周知に協力。

(4) 健康教育事業費補助事業の実施

概要：4つの専門分科医会と1つの郡市医師会から申請があり補助金を交付。

2) 感染症・新型インフルエンザ等対策の推進

◇感染症の情報収集等

概要：日医予防接種・感染症危機管理対策委員会、日医公衆衛生委員会及び県の各種会議

【公益事業 3】

へ関係役員が出席。県健康増進課感染症対策室・宮崎市保健所等の記者発表に関する情報を各郡市医師会等へFAXやメールで提供。

◇麻疹等の感染症情報、インフルエンザ警報、食中毒注意報の発信

概要：注意喚起のため県医FAXニュース、メール等で情報提供。

◇県感染症危機管理研修会

日時：11月29日（木）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

概要：県健康増進課との共催により、医師、看護職員、市町村、保健所の感染症担当者を対象に開催。今年度から感染症危機管理研修会と感染症危機管理予防接種実務担当者研修会を1回にまとめて開催。参加者は463名。

「予防接種にかかる最近の情勢」

上村 浩 先生（日本ワクチン産業協会）

「沖縄麻疹流行の嵐の中からの学びと知恵 ～転んでもただでは起きない～」

椎木創一 先生（沖縄県立中部病院 感染症内科）

3) 予防接種への協力・啓発

(1) 予防接種率向上の推進

概要：各郡市医師会、県小児科医会と協調し、県及び市町村への働きかけなどを実施。

(2) 予防接種体制・内容の充実と整備

◇宮崎市郡医師会予防接種勉強会

日時：6月25日（月）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・南那珂・西諸）

概要：各郡市医師会からの要望により、宮崎市郡医師会主催の予防接種勉強会をテレビ会議で放映。参加者は270名。

「予防接種ガイドライン2018年度の変更点と最近の話題」

岩崎直哉 先生（いわさき小児科院長）

◇広域予防接種体制

概要：圏域外の接種を可能にするため、県内全市町村と契約し本会が窓口となり請求等の取りまとめを行った。定期の広域予防接種は合計7,106件の実績。また、高齢者等の定期インフルエンザ及び肺炎球菌ワクチン広域予防接種については、インフルエンザが合計5,782件、肺炎球菌ワクチンが合計538件の実績。また、県及び各市町村との広域化に関する会議として、2月12日（火）に県麻疹風しん対策推進会議・予防接種広域化検討会議が開催され、関係役員等が出席。

◇風しん抗体検査事業

概要：県の委託を受け、今年度（平成31年1月～）から、妊娠を希望する女性とそのパートナー等を対象にした風しん抗体検査事業を実施した。本会が窓口となり請求等の取りまとめを行い、実績は628件であった。

◇子ども予防接種週間

概要：予防接種に対する関心を高め、予防接種率の向上を図ることを目的に厚生労働省、日本医師会及び日本小児科医会の主催により3月1日（金）から7日（木）までの7日間実施された。本会ホームページに広報のためのバナーを作ると共に、各郡市医師会、行政、マスコミ等へ広く啓発してもらうよう依頼し周知に努めた。

4) 精神保健福祉活動の推進

（公益事業2 第1. 1. 2）. (15) の

「うつ病医療連携・自殺対策事業への協力」に記載（P.13）

5) 障害者医療・福祉活動の推進

◇高次脳機能障がい講演会

【公益事業 3】

日時：1月10日（木）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

概要：宮崎県身体障害者センターから委託を受け開催。参加者118名。

「高次脳機能障がいのリハビリテーション」

渡邊 修 先生（東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座教授）

6) 環境問題・在宅医療廃棄物対策の推進

概要：医師協同組合が行う医療廃棄物集金事業への協力。

7) 公害病関連健診への協力

概要：公害健康被害認定審査会への協力。

8) たばこ対策の推進

概要：健康増進法の一部を改正する法律（受動喫煙対策）の施行について会員へ周知。

2. 健康スポーツ医学の推進

1) スポーツ医学の普及啓発

◇健康スポーツ医学セミナー

日時：1月16日（水） 場所：県医師会館

概要：健康スポーツ医学委員会で内容を検討。出席者は60名。

特別講演Ⅰ「女性とスポーツについて」

明野慶子 先生（宮崎市郡医師会病院 産婦人科）

特別講演Ⅱ「トップアスリートのメディカルサポート

～サッカー日本女子代表の帯同を通して～」

山口奈美 先生（宮崎大学医学部 感覚運動医学講座 整形外科学分野）

◇県医師会スポーツドクター連盟

概要：本会の健康スポーツ医学事業は、スポーツドクター連盟と連携して活動しており、連盟総会を1月16日に開催。

2) 各競技団体・各種スポーツ団体との連携

概要：各郡市医師会の協力を得て、中学校・高等学校駅伝大会等に医師・看護師を派遣した他、令和元年度全国高等学校総合体育大会への医師派遣について検討。

3) スポーツドクター制度の充実

概要：日医認定健康スポーツ医制度への協力。認定・更新の登録業務、再研修会指定申請業務を実施。本県の日医認定健康スポーツ医は92名。

4) スポーツメディカルネットワークの推進

概要：更なる充実をはかるため、スポメディネットのリーフレット等で広報。

5) スポーツランドみやざき事業との連携

概要：安心してスポーツ活動が行えるように、スポーツに関わる疾患予防、治療、リハビリテーション、リコンディショニングなどを行える体制の強化への取組みを行った。

6) みやざき東京オリンピック・パラリンピックおもてなしプロジェクト連携会議への参画

概要：「みやざき東京オリンピック・パラリンピックおもてなしプロジェクト連携会議」に参画すると共に県、宮崎大学医学部と意見交換を行った。

第2. 広報活動

1. 新聞・テレビ・ラジオ等による広報活動の推進

概要：予防接種や感染症など、テレビ・ラジオ・新聞社等からの取材依頼、番組出演、原稿依頼に対し各専門分科医会、会員の協力を得てその都度対応。

2. 県民からの医療・健康相談への対応

概要：医療健康相談窓口を設置し、県民から電話・メール等で寄せられた相談について対応。

公益事業 4

◇保健事業の一体的推進を行う事業

第 1. 地域医療体制の整備

H30.	5月19日	産業医研修会
	6月 5日	県学校保健会理事・評議員会
	6月 5日	学校保健・学校安全に係る表彰審査会
	6月 8日	学校医部会理事・評議員会
	6月14日	園医部会理事会
	6月20日	産業医部会理事会
	6月30日	産業医部会総会・研修会【TV会議】
	7月 6日	県周産期医療協議会
	7月17日	母体保護法指定医師審査委員会
	7月19日	県との妊婦健診等に関する協議会
	8月 9日	日本スポーツ振興センター学校安全業務運営会議
	8月18日	学校医部会総会・医学会【TV会議】
	8月18日	産業医研修会(前期)
	8月18日	母体保護法指定医師研修会
	9月 8日	園医部会総会・研修会【TV会議】
	9月 8日	産業医研修会(前期)
	10月 3日	日医産業保健委員会
	10月11日	産業保健活動推進全国会議
	10月20日	産業医研修会(実地)
	10月26日	九医連学校医会評議員会・総会
	10月27日	全国学校保健・学校医大会(兼九州ブロック学校保健・学校医大会)
	10月28日	九州学校検診協議会幹事会
	10月28日	九州学校検診協議会専門委員会
	11月 1日	宮崎市との妊婦健診等に関する協議会
	11月 5日	県産業保健連絡協議会・県産業医研修連絡協議会(三者協議会)
	11月 6日	母体保護法指定医師審査委員会
	11月10日	産業医研修会【TV会議】
	11月12日	県HTLV-1母子感染対策協議会
	11月28日	宮崎地方労働審議会
	12月 1日	家族計画・母体保護法指導者講習会
	12月10日	県周産期医療協議会
	12月12日	妊婦健診等に関する協議会
	12月12日	宮崎県地域両立支援推進チーム(協議会)
	12月14日	日医産業保健委員会
H31.	1月 4日	助産師育成に関する打合せ会
	1月 9日	助産師育成に関する意見交換会
	1月19日	産業医研修会【TV会議】
	1月22日	母体保護法指定医師審査委員会
	2月 4日	県性暴力被害者支援連絡協議会
	2月 6日	日医認定産業医制度関係小委員会

【公益事業 4】

2月 9日	九州各県医師会学校保健担当理事者会
2月 9日	九州学校検診協議会専門委員会
2月 9日	産後健診等に関する研修会
2月17日	日医母子保健講習会
2月20日	日医産業保健委員会
2月27日	宮崎産業保健総合支援センター運営協議会
3月 9日	HTLV-1母子感染対策事業研修会
3月11日	県産業保健連絡協議会・県産業医研修連絡協議会（三者協議会）
3月17日	日医学校保健講習会
3月20日	助産師育成に関する意見交換会
3月20日	県母子保健運営協議会

1. 母子保健、母体保護活動

1) 母体保護法の周知と適正な運用と母体保護法指定医師研修会の開催

◇母体保護法指定医師審査委員会

概要：本会役員4名と県産婦人科医会役員3名をもって構成。県医師会母体保護法に関する規程及び審査基準等をもとに平成30年度は指定医師新規申請4名、設備指定申請1件、研修機関指定申請2件、研修連携施設登録申請2件を審査。

◇母体保護法指定医師研修会

概要：県産婦人科医会の協力を得て1回開催。出席者は33名。

日時：8月18日（土） 場所：宮崎観光ホテル

「無痛分娩の安全性確保のための方策」海野信也 先生（北里大学医学部産科学教授）

「母体保護法の趣旨と適切な運用」 嶋本富博 先生（県医師会理事

・県産婦人科医会副会長）

「NIPTに関する最近の話題」 山口昌俊 先生（県産婦人科医会常任理事）

2) 日医主催の家族計画・母体保護法指導者講習会等への参加

◇日医家族計画・母体保護法指導者講習会

日時：12月1日（土） 場所：日本医師会館

概要：日医・厚生労働省の主催。本県から2名出席。

◇日医母子保健講習会

日時：2月17日（日） 場所：日本医師会館

概要：日医の主催。本県から3名出席。

3) 関係諸団体の行う母子保健事業への協力

◇健やか妊娠推進事業

概要：県産婦人科医会と協力し、本県の高い人工死産率の背景を調査、女性の健康の保持及び望まない妊娠・出産に有効な施策を検討。

◇思春期健康相談事業

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力し、性に関する相談窓口を開設。中・高生を中心に、電話・FAX・メールで62件の相談を受け専門医より回答。

◇助産師育成に関する意見交換会

概要：県が行う会議に本会役員と県産婦人科医会役員が出席。現場の助産師が不足している状況を説明した。また、今後実施されていく産後ケア事業等に伴い、ますます助産師が必要になることから、さらなる育成を要望した。

4) 周産期医療の地域化の体制充実（搬送及びモニタリングシステムの全県ネットワーク化）

概要：県が開催する周産期医療協議会等に参加し検討。周産期ネットワークシステムについては県西・県南地区に導入し、県内全域でのネットワーク化が完了した。

【公益事業 4】

5) 母子感染対策（風疹・HTLV-1等）

◇HTLV-1（成人T細胞白血病）母子感染対策事業研修会

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力し、キャリア妊婦へのフォロー充実のため研修会を開催。参加者53名。

日時：3月9日（土） 場所：シーガイア・コンベンションセンター

演題 「HTLV-1母子感染対策の現状と課題」

講師 板橋家頭夫 先生（昭和大学病院 院長）

6) 新生児検査事業（先天代謝疾患検査・聴覚検査 AABR）の全県下無料化の促進

概要：7月19日に宮崎県と、11月1日に宮崎市と、12月12日に全市町村担当者との協議を行い、県下統一等について各市町村へ要望した。

7) 児童虐待および妊産婦自殺防止のための妊産婦メンタルヘルス対策事業の推進

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力し、県内ドラッグストアに妊婦相談窓口紹介カードを配布し、産後健診等に関する研修会を開催。また、各市町村要保護児童対策協議会（要対協）の構成員に県産婦人科医会を加え、代表者会及び実務者会議に出席し情報の共有を行った。

◇産後健診等に関する研修会

日時：2月9日（土） 場所：県医師会館

概要：医師、助産師・看護師、行政関係者86名が参加。

講演 「産後うつの支援」

講師 陣内紗織 先生（古賀総合病院 精神科医師）

県内報告「宮崎市の取り組みについて」

報告者 米良博子 様（宮崎市福祉部子ども未来局親子保健課長）

2. 乳幼児保健の推進と協力

1) 成育基本法制定の推進

概要：制定を目指していた成育基本法は、正式名称を「成育過程にある者及びその保護者並びに妊産婦に対し必要な成育医療等を切れ目なく提供するための施策の総合的な推進に関する法律」として、12月8日（土）の参議院本会議で可決・成立、12月14日（金）に公布された。

◇日医母子保健講習会

日時：2月17日（日） 場所：日本医師会館

概要：日医の主催。本県から3名出席。

2) 乳幼児健診の推進

概要：市町村からの委託を受け、各医療機関で実施した健診について県医師会で取りまとめを行い、各市町村に対し一括請求し、健診料を各医療機関に支払う請求事務業務を行った。

3) 園医活動への協力と推進

◇園医部会理事会

日時：6月14日（木） 場所：県医師会館

概要：事業・決算報告および事業計画・予算について承認。

◇園医部会総会・研修会

日時：9月8日（土）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

概要：園関係者を含め227名の参加。

「食物アレルギーの基本的な考え方と最近の話題」

児玉隆志 先生（児玉小児科 院長）

「口から育つところと身体 -乳幼児期の子育ち支援」

【公益事業 4】

佐々木洋 先生 (UTAKA DENTAL OFFICE 佐々木歯科)

4) 育児支援体制の充実の推進

概要：県の委託事業として「訪問救急教室」を行い、県内24の幼稚園・保育園に対し小児科医師を講師として派遣し、医療機関受診の見極めや子どものかかりやすい病気等について、またコンビニ受診の抑制に繋がるような講演を実施。

5) 障害児医療・福祉活動の推進

概要：関連会議や研修会に出席をした。また、小児科医会、公立病院小児科医師とともに、小児の在宅医療普及に関する検討を開始した。

6) 乳幼児虐待対応への協力

概要：県産婦人科医会役員が各市町村要保護児童対策地域協議会（要対協）代表者会議等に出席し、関係機関との協議・情報交換等を行った。

3. 学校保健の推進と協力

1) 学校医活動への協力と推進

◇学校医部会理事・評議員会

概要：6月8日（金）に開催。事業・決算報告及び事業計画・予算について承認。

◇学校医部会総会

日時：8月18日（土）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

概要：学校医・養護教諭など214名が参加。

「おたふく風邪による難聴と治療の現状」

我那覇章 先生（宮崎大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講師）

「学童期と発達障害」

大庭健一 先生（宮崎市総合発達支援センター所長）

2) 学校健診事業への協力

◇心臓検診、腎臓検診

概要：各郡市医師会単位で、小・中・高校生に対する心臓検診、小・中学生に対する腎臓検診を実施。九州で統一した集計様式を採用し、各郡市医師会のデータを取りまとめ集計。

◇九州学校検診協議会専門委員会

概要：10月28日（日）鹿児島市、2月9日（土）福岡市において開催。心臓・腎臓・小児生活習慣病・運動器検診専門委員会の4部門について各々協議が行われた。

◇九州各県医師会学校保健担当理事者会

概要：2月9日（土）福岡市において開催。連絡協議事項及び各県からの提案事項等について協議。

3) 性感染症及び生命の尊厳尊重の性教育の実施

◇健やかな心と体を育む健康教育推進事業への協力

概要：県教育委員会の事業。県内の小・中・県立学校を対象に、医師による講話・講演の希望を募り、産婦人科、精神科、整形外科、皮膚科の各地域の専門科医師を派遣し、性感染症の知識、性教育等の講話を実施。

4) 児童・生徒の精神保健活動の推進

概要：上記学校医部会総会講演や健やかな心と体を育む健康教育推進事業のほか、学校医が心の相談を個別対応。

5) 学校保健会への協力

概要：県医師会長が学校保健会の会長として会議に参加。関係団体と連携を図りながら運営に協力。

6) 児童・生徒の予防接種率向上の推進

【公益事業 4】

(公益事業3 第1. 1. 3)の「予防接種への協力・啓発」に掲載(P.35)

4. 産業保健活動

1) 日本医師会認定産業医制度事業の推進

概要：6月20日に産業医部会理事会、6月30日に総会・研修会を開催し、産業医研修事業、産業医活動の活性化等について協議を行った。

2) 産業医研修会の開催

(1) 主催研修会の開催

概要：本会が主催する研修会として、6月30日(土)総会開催時の研修会(後期3.5単位、更新・専門3.5単位)、5月19日(土)及び10月20日(土)の現地研修(実地4単位)、8月18日(土)及び9月8日(土)の前期研修会(前期7単位)、11月10日(土)及び1月19日(土)の後期・更新・専門研修会(後期8単位、専門8単位)を開催。

(2) 郡市医師会等研修会との共催

概要：郡市医師会及び宮崎産業保健総合支援等との共催で36回開催(更新10単位、実地12単位、専門51.5単位)。

3) 三者協議会(医師会・労働局・事業所)の推進

概要：11月と3月に宮崎県産業保健連絡協議会・宮崎県産業医研修連絡協議会を開催。産業保健活動について各事業者団体等と意見交換を行った。

4) 宮崎産業保健総合支援センターへの協力

概要：県医師会会長がセンター所長、県医師会産業保健担当理事が運営主幹として就任し事業の運営に協力。

5) 県立学校職員の健康管理への協力

概要：各学校の学校医1名が健康管理医として協力。長時間勤務職員に対し、地区毎に面接指導に対応できるよう協力医療機関リストを整備。

6) ストレスチェックへの対応

概要：産業医へ制度に関する情報提供や宮崎産業保健総合支援センターとの共催で、ストレスチェックや高ストレス者に対する面接指導の実施方法等、制度に関する研修会を開催。

7) 治療と職業生活の両立支援への対応

概要：宮崎産業保健総合支援センターとの共催で、制度に関する研修会を開催。

8) 働き方改革実行計画を踏まえた対応

概要：宮崎産業保健総合支援センターとの共催で、制度に関する研修会を開催。

【その他の事業】

その他の事業（共益及び収益事業）

◇物品販売と集金代行業務を行い、医業経営合理化を支援する事業

◇社会保険医療の適正かつ円滑な運営と医業経営を安定して行うための支援を行う事業

◇他団体に本会会館の一部を貸与する賃貸事業

第1. 会員福祉対策

H30.	4月 5日	婚活支援事業打合会
	4月14～15日	医師国保組合情報交換会
	4月23日	医師国保組合理事会
	4月24日	医協理事・運営委員合同協議会
	4月24日	医協理事会
	5月 8日	医協理事会
	5月18日	医協会計監査
	5月23日	全国医師国保組合連合会代表者会
	5月28日	医協理事会
	5月31日	医師国保組合理事会
	6月2～3日	全国医師協同組合連合会購買・福祉合同研修会
	6月 3日	医療メディエーター研修会(導入編)
	6月 5日	医協理事・運営委員合同協議会
	6月 5日	医協理事会
	6月 6日	婚活支援事業打合会
	6月14日	全国国保険組合協会通常総会
	6月16日	医協理事会
	6月16日	医協通常総代会
	6月26日	医協理事・運営委員合同協議会
	6月26日	医協理事会
	6月29日	医師国保組合定例事務監査
	7月 5日	医師国保組合理事会
	7月10日	婚活支援事業打合会
	7月12日	県国保運営協議会
	7月20日	医師国保組合理事会
	7月20日	医師国保組合通常組合理事会
	7月21日	九州医師協同組合連合会購買・保険部会
	7月26日	宮崎信販との懇談会
	7月30日	県国保連合会理事会
	7月30日	県国保連合会通常総会
	7月31日	医協理事・運営委員合同協議会
	7月31日	医協理事会
	8月 3日	県国保連合会保健事業支援・評価委員会
	8月 6日	婚活支援事業打合会
	8月 8日	国保に係る九州厚生局・県による指導監査
	8月11～12日	医療メディエーター研修会(基礎編)

【その他の事業】

	8月18日	九州地区医師国保組合連合会全体協議会
	8月18日	九州地区医師国保組合連合会理事会
	8月28日	医協理事・運営委員合同協議会
	8月28日	医協理事会
	8月30日	医師国保組合理事会
	9月 1日	全国国保組合協会九州支部幹事会・総会
	9月20日	全国国保組合協会理事長・役員研修会
	9月25日	医協理事・運営委員合同協議会
	9月25日	医協理事会
	10月19日	全国医師国保組合連合会代表者会
	10月19日	全国医師国保組合連合会全体協議会
	10月20～21日	九州医師協同組合連合会通常総会
	10月23日	医協理事会
	11月 1日	医師国保組合理事会
	11月 3～4日	全国医師協同組合連合会通常総会
	11月13日	医協理事・運営委員合同協議会
	11月23～24日	医療メディエーター研修会(基礎編)
	11月26日	医協会計監査
	11月27日	医協理事・運営委員合同協議会
	11月27日	医協理事会
	12月 1日	県医主催「ふれあいパーティー」
	12月 4日	婚活支援事業打合会
	12月11日	医師国保組合理事会
	12月18日	医協理事・運営委員合同協議会
	12月18日	医協理事会
	12月26日	婚活支援事業打合会
H31.	1月21日	医師国保組合理事会
	1月22日	婚活支援事業打合会
	1月29日	医協理事・運営委員合同協議会
	1月29日	医協理事会
	2月 1日	医師国保組合定例事務監査
	2月 6日	全国国保組合協会理事長・役員研修会
	2月15日	県国保連合会理事会
	2月15日	県国保連合会通常総会
	2月16日	九州地区医師国保組合連合会理事会
	2月16日	九州地区医師国保組合連合会全体協議会
	2月21日	医師国保組合理事会
	2月26日	医協理事・運営委員合同協議会
	2月26日	医協理事会
	3月 8日	婚活支援事業打合会
	3月 8日	全国国保組合協会九州支部総会
	3月14日	医師国保組合通常組合理事会
	3月14日	医療機関経営セミナー【TV会議】
	3月15日	全国国保組合協会総会

【その他の事業】

3月16～17日	九州医師協同組合連合会購買・保険部会、職員研修会
3月20日	県保険者協議会
3月22日	県国保運営協議会
3月24日	医師国保組合歩こう会
3月25日	県国保連合会臨時理事会
3月26日	医協理事会

1. 諸印刷物の斡旋

概要：手書き用のレセプト・カルテ用紙、日誌等の窓口販売・注文販売は、今年度から医師協同組合へ業務譲渡した。医師日記（手帳）等は各郡市医師会を通じ斡旋。

2. 医療経営の安定化への協力

概要：各郡市医師会へ独立行政法人福祉医療機構からの情報を提供。また、各種融資制度を斡旋すると共に、医師協同組合と協力し、生命保険、損害保険等、会員福祉事業を実施。

3. 医業税制への対応

◇医療機関経営セミナー

日時：3月14日（木）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・西都・西諸）

概要：日本医師会、TKC医業・会計システム研究会、医師協同組合、県医師会の4者による共催。参加者66名

「クリニックの事業承継と消費税の軽減税率制度について」

林 浩治 先生（TKC全国会 医業・会計システム研究会/

税理士法人林・小代会計事務所長）

「事業承継税制、医療と消費税」

今村 聡 先生（日本医師会副会長）

4. 日医年金への適切な対応

概要：新規入会者に対し入会礼状と共にパンフレット一式を送付。特に研修医に対しては、医師年金を医師会加入のメリットと位置づけ、医師会への継続加入依頼時にもパンフレットを同封した。

5. 医師国保組合への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。また、会員の異動等、会員情報の提供を行うと共に集金代行業務として保険料の徴収に協力。

6. 医師協同組合への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。また、会員の異動等、会員情報の提供を行うと共に集金代行業務として、購買、メンテナンス、医療廃棄物、一般廃棄物、小規模企業共済、各種損害保険料等の徴収に協力。

7. 宮崎県病院企業年金基金への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。

8. 日本医師・従業員国民年金基金への協力

概要：各郡市医師会へ日本医師・従業員国民年金基金からの情報を提供。

9. 高齢会員への祝賀

概要：6月16日（土）の総会で、米寿・喜寿を迎える会員に祝意を表した。

米寿会員（10名）（昭和6年1月1日～昭和6年12月31日生）

川越 修 先生（宮崎） 田中 浩夫 先生（日向）

定永 正明 先生（宮崎） 渡邊 命平 先生（日向）

清田 正司 先生（宮崎） 糸井 達雄 先生（児湯）

森 善治 先生（都城） 田上 恒雄 先生（西臼杵）

【その他の事業】

岸田 克明 先生（延 岡） 森満 保 先生（宮大医）
喜寿会員（12名） （昭和17年1月1日～昭和17年12月31日生）
岩下 徹 先生（宮 崎） 岩倉 集 先生（日 向）
川崎渉一郎 先生（宮 崎） 大塚 直純 先生（西 都）
菊池 清文 先生（宮 崎） 新木 正剛 先生（南那珂）
大塚 和之 先生（都 城） 長井 章 先生（西 諸）
藤元 敦子 先生（都 城） 前原 東洋 先生（西 諸）
稲原 明肆 先生（日 向） 長田 幸夫 先生（宮大医）

10. 金融機関対策

概要：会員及び会員医療機関に対し各種融資制度を斡旋。（県医師会勤務医住宅ローン（限度額5,000万円）、県医師会ひまわりローン（限度額200万円）、団体信用生命保険つき診療報酬引当融資（限度額1億円）、県医師会保険診療報酬引当融資（限度額1か年の診療報酬の200%相当額））

11. 医療機関に退蔵された水銀の回収に関する対応

概要：平成29年1月に関係郡市医師会の協力を得て回収事業を行ったが、今年度は実施しなかった。

12. スプリンクラー設置補助事業への対応

概要：有床診療所等のスプリンクラー等施設整備事業（医療施設等施設整備費補助金）について、会員へ情報提供を行った。

13. 婚活への支援

概要：若手医師支援、医師確保及び少子化対策の一環として取り組んでいる。今年度は、歯科医師会・薬剤師会及び婚活事業者の協力を得て、第3回ふれあいパーティーを開催した。

◇宮崎県医師会主催「第3回ふれあいパーティー」

日時：12月1日（土） 場所：ニューウェルシティ宮崎

参加者：男性11名、女性12名

第2. 医療安全対策

1. 医事紛争の適切な処理及び迅速化並びに調査機能の強化

概要：医事紛争対策委員会で協議を行い、日本医師会及び各郡市医師会と緊密に連携することによって、適正・迅速に対応した。また、県民等からの医療に関する苦情・相談には、担当職員が対応すると共に医療苦情処理委員会で協議し円滑な解決に努めている。

◇都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会への参加

日時：12月13日（木） 場所：日本医師会館

概要：日医医賠償保険の運営報告や都道府県医師会の活動報告等が行われる連絡協議会への参加。

2. 診療情報提供の推進

概要：診療情報の提供や開示請求等をめぐる医療機関等からの質問に対し、日本医師会が作成した「診療情報の提供に関する指針」及び「診療に関する個人情報の取扱い指針」等を参考に対応。

3. 苦情処理

概要：一般の方々から寄せられる医療に関する相談・質問・苦情等への対応を行った。

第3. 広報活動

H30. 4月16日 広報委員会
 4月23日 広報委員会

【その他の事業】

	5月14日	広報委員会
	5月21日	広報委員会
	6月11日	広報委員会
	6月22日	広報委員会
	7月11日	広報委員会
	7月23日	広報委員会
	8月22日	広報委員会
	9月12日	広報委員会
	9月21日	広報委員会
	10月12日	広報委員会
	10月24日	広報委員会
	11月14日	広報委員会
	11月21日	広報委員会
	12月14日	広報委員会
	12月19日	広報委員会
H31.	1月11日	広報委員会
	1月15日	医家芸術展世話人会
	1月23日	広報委員会
	2月13日	広報委員会
	2月20日	広報委員会
	3月13日	広報委員会
	3月22日	広報委員会
	3月27～31日	医家芸術展

1. 日州医事の刊行

◇日州医事

概要：県医師会機関誌。毎月10日発行。平成31年3月号で835号。

◇広報委員会

概要：毎月2回開催。日州医事の編集・校正。本会の広報活動の在り方について検討。

2. 医家芸術展の開催

期間：3月27日（水）～31日（日）の5日間 場所：県立美術館

概要：今回で19回目の開催。絵画・写真・書道の3部門で、49名の医師会員及び家族から、126点の作品を出展。来場者は5日間で876名。

第4. 地域医療体制の整備

H30.	4月25日	労災診療指導委員会
	5月30日	労災診療指導委員会
	6月6日	労災部会会計監査
	6月27日	労災診療指導委員会
	7月14日	労災部会総会
	7月25日	労災診療指導委員会
	7月26日	労災部会自賠委員会
	7月26日	損害保険医療協議会
	8月29日	労災診療指導委員会
	9月26日	労災診療指導委員会

【その他の事業】

	10月11日	労災診療費算定実務研修会
	10月12日	労災診療費算定実務研修会
	10月31日	労災診療指導委員会
	11月12日	労災診療費算定実務研修会
	11月28日	労災診療指導委員会
	12月26日	労災診療指導委員会
H31.	1月18日	労災部会自賠委員会
	1月18日	損害保険医療協議会
	1月26日	自賠責保険研修会
	1月30日	労災診療指導委員会
	2月27日	労災診療指導委員会
	3月27日	労災診療指導委員会

1. 労災保険診療の向上

1) 労働局関連業務への協力

概要：労災指定医療機関への指導・調査、各監督署の行う障害認定、精神疾患認定等の判定業務に対して協力を行った。

◇労災診療指導委員会

概要：毎月1回計12回開催。

2) 審査支払業務への適切な対応

概要：労災診療指導委員会において、労災関係レセプトの審査を実施。

3) 研修会の開催

◇合同学会

日時：7月14日（土） 場所：県医師会館

概要：県外科医会及び県整形外科医会と合同学会を開催。参加者は47名。

「スポーツ外傷・障害における骨盤・胸郭機能の重要性」

藤井康成 先生（鹿屋体育大学保健管理センター教授）

◇労災診療費算定実務研修会

概要：県内3地区にて開催。10月11日（木）都城会場 47医療機関61名参加、10月12日（金）宮崎会場 76医療機関86名参加、11月12日（月）延岡会場 41医療機関49名参加。

2. 交通事故医療対策

1) 自動車損害賠償責任保険制度への対応

概要：自賠責保険制度の知識を習得し、円滑な医療費請求の定着と交通事故被害者への良質な医療を提供することを目的に医師及び医療費請求事務担当者を対象に研修会を実施。また、自賠委員会を7月26日（木）、1月18日（金）に開催し、会員の交通事故診療に関するトラブル事案を協議のうえ、宮崎県損害保険医療協議会へ報告した。

◇自賠責保険研修会

日時：1月26日（土） 場所：シーガイアコンベンションセンター

概要：出席者124名。

「自賠責保険（共済）損害調査のしくみ」

坂上昭次郎 様（損害保険料率算出機構宮崎自賠責損害調査事務所所長）

「自賠責保険の医療費請求について」

永井博司 様（宮崎県損害保険医療協議会代表幹事）

「交通事故後の精神神経疾患～外傷後ストレス障害（PTSD）・高次脳機能障害～」

石田 康 先生（宮崎大学医学部臨床神経科学講座精神医学分野教授）

2) 第三者（加害者）行為傷病医療への対策

【その他の事業】

概要：自賠委員会及び宮崎県損害保険医療協議会において協議し、医療機関および交通事故受診患者への対応の徹底を確認。

3) 宮崎県損害保険医療協議会（三者協議会）の連携強化

概要：宮崎県損害保険医療協議会を2回開催し、会員医療機関と損害保険会社等とのトラブル事案について協議を行い、損保会社への是正申し入れを行った。また、自賠責保険研修会での講習、運営等についても協力を得た。

第5. その他の事項

H30.	4月 3日	第1回常任理事協議会
	4月 7日	九医連常任委員会
	4月10日	第2回常任理事協議会
	4月13日	九医連事務局長連絡協議会
	4月17日	第3回常任理事協議会
	4月24日	第1回全理事協議会
	5月 1日	第4回常任理事協議会
	5月15日	第5回常任理事協議会
	5月22日	県医臨時代議員会
	5月22日	第1回理事会
	5月22日	第2回全理事協議会
	5月28日	県医監事監査
	5月29日	第6回常任理事協議会
	6月 2日	九医連常任委員・次期会長合同会議
	6月 2日	九医連常任委員・次期日医代議員協議会
	6月 2日	九州ブロック日医代議員(含・次期)連絡会議
	6月 5日	第2回理事会
	6月 5日	第3回全理事協議会
	6月12日	第7回常任理事協議会
	6月15日	九州ブロック医師の育成を考える会総会
	6月16日	県医総会
	6月16日	県医定例代議員会
	6月16日	県医臨時代議員会
	6月16日	第3回理事会
	6月19日	第8回常任理事協議会
	6月21日	県アイバンク協会理事会
	6月22日	九州ブロック(次期)日医代議員連絡会議
	6月23日	日医定例代議員会
	6月23～24日	九州ブロック日医代議員連絡会議
	6月24日	日医臨時代議員会
	6月26日	第4回全理事協議会
	7月 3日	第9回常任理事協議会
	7月 6日	東九州メディカルバレー構想宮崎県推進会議
	7月 7日	九医連常任委員会
	7月 8日	九医連常任委員会視察
	7月13日	九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同協議会

【その他の事業】

	7月17日	第10回常任理事協議会
	7月19日	内外情勢調査会・宮崎支部懇談会
	7月24日	日医役員就任披露パーティー
	7月27日	九州各県アイバンク連絡協議会・全国アイバンク連絡協議会
	7月31日	第5回全理事協議会
	8月7日	第11回常任理事協議会
	8月21日	第12回常任理事協議会
	8月25日	九医連常任委員会
	8月25日	九医連定例委員総会
	8月28日	第6回全理事協議会
	8月28日	役職員懇談会
	9月4日	第13回常任理事協議会
	9月14日	三師会懇談会
	9月18日	第14回常任理事協議会
	9月18日	都道府県医師会長協議会
	9月25日	第7回全理事協議会
	10月2日	第8回全理事協議会
	10月6日	アイバンクサポーター講習会
	10月6日	九医連各種協議会報告会
	10月6日	九医連常任委員会
	10月6日	九医連第1回各種協議会
	10月9日	第9回全理事協議会
	10月23日	第15回常任理事協議会
	10月26日	九医連学校医会評議員会・総会
	11月1日	日医設立記念医学大会
	11月3日	県医親善ゴルフ大会
	11月6日	第16回常任理事協議会
	11月13日	第10回全理事協議会
	11月16日	九医連常任委員会
	11月16日	九医連臨時委員総会
	11月17日	九医連委員・九州各県役員合同協議会
	11月17日	九州医師会総会・医学会
	11月18日	九医学分科会・記念行事
	11月20日	都道府県医師会長協議会
	11月27日	第11回全理事協議会
	12月3日	県医中間監事監査
	12月4日	第12回全理事協議会
	12月18日	第13回全理事協議会
	12月18日	役職員懇談会
	12月25日	第17回常任理事協議会
H31.	1月5日	三師会合同新春懇談会
	1月8日	第18回常任理事協議会
	1月10日	日医医師会将来ビジョン委員会
	1月15日	都道府県医師会長協議会

【その他の事業】

1月22日	県アイバンク協会寄付金贈呈式
1月22日	第19回常任理事協議会
1月29日	第14回全理事協議会
2月 2日	九医連各種協議会
2月 2日	九医連常任委員会
2月 5日	第20回常任理事協議会
2月13日	日医医療政策シンポジウム2019
2月13日	日医医療政策シンポジウム2019【日医TV会議】
2月15日	都道府県医師会事務局長連絡会
2月19日	第21回常任理事協議会
2月26日	第15回全理事協議会
3月 5日	第22回常任理事協議会
3月12日	第16回全理事協議会
3月12日	第4回理事会
3月18日	県アイバンク協会理事会
3月26日	第23回常任理事協議会
3月31日	九州ブロック日医代議員連絡会議
3月31日	日医臨時代議員会

1. 九州医師会連合会事業への協力と参加

1) 常任委員会

概要：平成30年度は6月末まで福岡県医師会が担当し、7月7日（土）の九医連常任委員会で鹿児島県医師会池田会長が九医連会長に選出され、九医連の担当が鹿児島県医師会に交代した。常任委員会は福岡市で1回、鹿児島市で5回の計6回開催した。

2) 定例・臨時委員総会

概要：福岡市で2回開催した。8月25日（土）定例委員総会で九医連と九医学の平成30年度事業計画及び予算等を承認し、11月16日（金）臨時委員総会で九医学総会の宣言決議（案）を承認した。

3) 各種対策協議会

概要：鹿児島市で10月6日（土）に地域医療対策協議会、医療保険対策協議会、介護保険対策協議会、2月2日（土）に九州各県医師会医療事故調査制度担当理事連絡協議会、地域包括ケアシステム対策協議会（在宅医療を含む）、地域医療対策協議会（医療情報システム、感染症対策を含む）、医療保険対策協議会、介護保険対策協議会を開催し、日本医師会の担当常任理事が出席し協議を行った。

4) 九州医師会総会・医学会、記念行事

場所：城山ホテル鹿児島他鹿児島市内及び近郊会場

◇医学会（11月17日（土））

「超高齢社会へ 鹿児島からのメッセージ」

大石 充 先生（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科心臓血管・高血圧内科学教授）

「陶房雑話」

十五代 沈 壽官 様

◇分科会・記念行事（11月18日（日））

概要：7分科会（内科学会・小児科学会・産科婦人科学会・外科学会・東洋医学会・産業医学会・皮膚科学会）及び8記念行事（ゴルフ大会・走ろう会・囲碁大会・ラグビー大会・サッカー大会・テニス大会・卓球大会・剣道大会）

5) 九州ブロック日医代議員連絡会議

【その他の事業】

概要：福岡県医師会の担当で福岡市で1回、東京で2回、鹿児島県医師会の担当で東京で1回開催。

2. 日本医師会が行う事業への協力と参加

◇諸事業への協力

概要：日本医師会が実施する連絡協議会研修会等、諸事業について、それぞれ担当理事が出席し対応。

◇日医の委員会への協力

概要：日本医師会が設置する委員会には、学術推進会議に河野会長、医師会共同利用施設検討委員会に山村副会長、公衆衛生委員会に吉田常任理事、医療秘書認定試験委員会に池井常任理事、勤務医委員会に金丸常任理事、産業保健委員会に佐々木常任理事、小児在宅ケア検討委員会に高村常任理事、定款・諸規程検討委員会に立元理事、予防接種・感染症危機管理対策委員会に峰松理事、医師会将来ビジョン委員会に大塚理事が委員として参加し、日本医師会の事業に協力。

3. 日本医学会への協力

概要：平成31年4月、名古屋で開催される日本医学会総会の参加登録推進を行った。

4. 医師会事務の効率化

1) 各郡市医師会事務（局）長連絡会及び各郡市医師会事務局職員研修会の開催

◇各郡市医師会（連盟）役員等連絡協議会

日時：3月1日（金） 場所：宮崎観光ホテル

概要：日本医師会の横倉会長をお招きし、宮崎県医師連盟との共催で開催。

講演「日本医師会の医療政策」

横倉義武 先生（日本医師会長・日本医師連盟委員長）

2) 事務組織の合理化

概要：日本医師会、各郡市医師会との連携を強化し、事務のOA化を進めることによって合理化を図った。

3) 事務職員の研修

概要：（有）ライフ・サポートチームや県職業能力開発協会等が主宰するキャリアに応じた研修を受けることによって、個々のレベルアップを図った。平成30年度は9名が、人事・労務管理、新入職員研修、新入職員育成担当者研修を受講した。

4) 事務のOA化の推進

概要：本会の会員管理システムの改修検討に伴い、従来紙ベースで管理している情報をデジタル化し事務局内で共有ができるよう検討を行った。

5. 三師会との連携

概要：県歯科医師会及び県薬剤師会と三師会を組織し連携強化を図った。平成30年度は、県薬剤師会の担当により、懇談会（9月14日（金）：宮崎観光ホテル）、合同新春懇談会（1月5日（土）：宮崎観光ホテル）が開催された。

6. その他必要な事項

◇第167回臨時代議員会

日時：5月22日（火） 場所：県医師会館

概要：関係法令及び定款に規定される臨時代議員会（社員総会）を開催し、平成30年度事業計画及び平成30年度収支予算を報告した。また、役員選挙を行い、県医師会役員等を選出した。

報告 平成30年度宮崎県医師会事業計画について

平成30年度宮崎県医師会収入支出予算について

協議 次期理事定数について

役員選挙 宮崎県医師会会長候補者、副会長候補者、理事、監事、裁定委員

【その他の事業】

日本医師会代議員、予備代議員

◇第168回定例代議員会

日時：6月16日（土） 場所：県医師会館

概要：関係法令及び定款に規定される定例代議員会（社員総会）を開催し、平成29年度の事業を報告すると共に平成29年度収支決算と平成31年度宮崎県医師会会費賦課徴収を承認した。

報告 平成29年度宮崎県医師会事業報告について

議事 平成29年度宮崎県医師会収入支出決算に関する件
平成31年度宮崎県医師会会費賦課徴収に関する件

◇第169回臨時代議員会

日時：6月16日（土） 場所：県医師会館

概要：関係法令及び定款に規定される臨時代議員会（社員総会）を開催し、新役員を紹介すると共に顧問・名誉会員委嘱の承認を受けた。

報告 新役員紹介

協議 顧問・名誉会員の委嘱に関する件

◇理事会

概要：理事会を4回開催すると共に全理事協議会を16回、常任理事協議会を23回開催し、事業計画に沿った業務執行及び諸案件の検討確認を行った。

◇庶務及び会計報告

概要：公益法人を運営するにあたり行った庶務及び会計関連の対応を次項に記載。

【庶務関係】

【庶務関係】

◇会員数について

平成31年4月1日現在における本会会員は1,793名。その内訳は、A会員（個人立の病院・診療所・法人の管理者等）786名、B会員（勤務医会員等）911名、C会員（医師法に基づく臨床研修医）96名で、前年と比較すると全体で9名増である。各郡市医師会別の会員数内訳は下記のとおり。

区分 医師会	平成31年4月1日				平成30年4月1日				増減			
	A 会員	B 会員	C 会員	計	A 会員	B 会員	C 会員	計	A 会員	B 会員	C 会員	計
宮崎	368	395	23	786	368	397	27	792	0	△2	△4	△6
都城	130	119	0	249	128	115	1	244	2	4	△1	5
延岡	78	83	4	165	75	84	0	159	3	△1	4	6
日向	46	51	0	97	43	54	0	97	3	△3	0	0
児湯	37	31	0	68	36	34	0	70	1	△3	0	△2
西都	20	19	0	39	20	19	0	39	0	0	0	0
南那珂	54	50	8	112	53	52	7	112	1	△2	1	0
西諸	49	58	0	107	50	58	0	108	△1	0	0	△1
西臼杵	4	8	0	12	4	10	0	14	0	△2	0	△2
宮大医	0	97	61	158	0	83	66	149	0	14	△5	9
計	786	911	96	1,793	777	906	101	1,784	9	5	△5	9

（平成31年4月1日調べ）

◇平成30年度物故会員について

平成30年4月以降、次の20名の先生がご逝去された。

川野 勝二 先生	（宮崎）	高嶋 章 先生	（児湯）
中島 知徳 先生	（宮崎）	村田 比 先生	（宮崎）
小林 邦雄 先生	（宮崎）	三原 英三 先生	（宮崎）
内村 成良 先生	（西諸）	尾田 博 先生	（宮崎）
前田 丈夫 先生	（延岡）	日高 隆徳 先生	（延岡）
木谷 靖 先生	（延岡）	山口 政仁 先生	（児湯）
飛田 勝弘 先生	（宮崎）	前山 忠嗣 先生	（児湯）
後藤 幸一 先生	（西臼杵）	宮崎 哲真 先生	（児湯）
戸田 勝 先生	（宮崎）	木下 道雄 先生	（延岡）
前田 幸徳 先生	（宮崎）	井之上睦美 先生	（宮崎）

◇平成30年度表彰関係について

平成30年度、叙位・叙勲及び各種表彰・祝賀等を受賞された先生方は次のとおり。

叙位・叙勲関係

平成30年4月29日

保健衛生功勞により瑞宝双光章

立山 浩道 先生 （宮崎）

【庶務関係】

平成30年11月3日

保健衛生功勞により旭日双光章	中村 典生 先生	(宮 崎)
警察協力功勞により瑞宝双光章	石井 芳満 先生	(都 城)
保健衛生功績により藍綬褒章	田中 洋 先生	(日 向)

表彰・各種祝賀関係

平成30年6月16日

医療功勞により県知事表彰	中村 周治 先生	(宮 崎)
	坂元 一久 先生	(都 城)
	野田 寛 先生	(延 岡)
	黒木 宗俊 先生	(児 湯)
	友成 久雄 先生	(西 都)

平成30年7月5日

警察部外功勞者表彰（警察協力章）	大西 雄二 先生	(宮 崎)
------------------	----------	-------

平成30年9月6日

救急医療功勞により県知事表彰	上田 孝 先生	(宮 崎)
	飯田 正幸 先生	(都 城)
	井上 博 先生	(延 岡)
	鶴田 明土 先生	(西 都)

平成30年9月10日

救急医療功勞により厚生労働大臣表彰	迫田耕一朗 先生	(宮 崎)
-------------------	----------	-------

平成30年9月10日

産科医療功勞により厚生労働大臣表彰	丸田 茂徳 先生	(都 城)
-------------------	----------	-------

平成30年10月1日

国民健康保険関係功勞により国保連合会中央会長表彰	松尾 剛志 先生	(宮 崎)
	橋口 典久 先生	(宮 崎)
	富田精一郎 先生	(延 岡)

平成30年10月13日

精神保健福祉事業功勞により県知事表彰	高城 健司 先生	(都 城)
	大喜多 博 先生	(延 岡)
	友成 久雄 先生	(西 都)

平成30年10月15日

社会保険診療報酬支払基金関係功績により厚生労働大臣表彰	谷口 浩 先生	(南那珂)
-----------------------------	---------	-------

平成30年10月18日

国民健康保険関係功績により厚生労働大臣表彰	永友 淳司 先生	(児 湯)
	川井田 繁 先生	(西 諸)

平成30年10月25日

学校保健及び学校安全に関する文部科学大臣表彰	竹田 一雄 先生	(都 城)
------------------------	----------	-------

平成30年10月27日

全国学校保健・学校医大会日本医師会長表彰	故・黒瀬 明治 先生	(延 岡)
----------------------	------------	-------

平成30年11月1日

公衆衛生事業功勞により厚生労働大臣表彰	故・日高 隆徳 先生	(延 岡)
---------------------	------------	-------

【庶務関係】

平成30年12月26日

労働基準行政関係功勞により厚生労働省労働基準局長表彰

阿久根広宣 先生 (宮崎)

平成31年1月28日

公衆衛生事業功勞により県知事表彰

山内 良澄 先生 (都城)

木下 義美 先生 (延岡)

児玉 芳久 先生 (西都)

平成31年2月25日

公衆衛生事業功勞により日本公衆衛生協会会長表彰

小川 修 先生 (延岡)

中島 昌文 先生 (南那珂)

平成31年2月25日

公衆衛生事業功勞により厚生労働大臣表彰

石川 誠一 先生 (宮崎)

【会計関係】

【会計関係】

◇予算について

平成30年度予算は、平成30年3月13日（火）に開催された、平成29年度第2回理事会において承認された。経常収益計は4億2,254万2千円、経常費用計は4億1,596万円で、当期経常増減額は658万2千円の増額を見込んでいる。

◇監事監査について

平成30年5月28日（月）（平成29年度収支決算）、12月3日（金）（平成30年度収支現況）に監査を受け、適正妥当と認められている。

◇会費減免申請について

諸会費に対する減免申請は、その都度各郡市医師会長を經由して関係書類を添付のうえ提出されている。平成30年度は、平成31年3月12日（火）に開催された理事会において、老齢免除108名、疾病免除4名、その他特別な事由（臨床研修医等）113名の合計225名の減免が承認された。

1) 老齢免除	108名	(A 9名、B 99名)
継続	99名	(A 8名、B 91名)
新規	9名	(A 1名、B 8名)
2) 疾病免除	4名	(B 4名)
継続	3名	(B 3名)
新規	1名	(B 1名)
3) その他	113名	(B 2名、C 111名)
継続	57名	(B 2名、C 55名)
新規	56名	(C 56名)

【参考資料】

【参考資料】

その他の諸会議

H30.	4月11日	支払基金幹事会
	5月9日	支払基金幹事会
	5月23日	病院部会・医療法人部会合同理事会
	5月27日	全国有床診療所連絡協議会役員会
	6月8日	病院部会・医療法人部会会計監査
	6月13日	支払基金幹事会
	6月18日	県有床診療所協議会役員会
	6月21日	病院部会・医療法人部会総会
	6月29日	DV被害者保護支援ネットワーク会議
	6月29日	宮崎少年鑑別所視察委員会
	6月30日	全国有床診療所協議会九州ブロック役員会
	7月9日	県地方独立行政法人評価委員会
	7月11日	支払基金幹事会
	7月27日	県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会
	7月28日	全国有床診療所連絡協議会総会
	7月29日	職員採用試験(一次)
	7月29日	全国有床診療所連絡協議会総会
	8月8日	支払基金幹事会
	8月19日	職員採用試験(二次)
	8月27日	県立病院事業評価委員会
	8月29日	県総合計画審議会専門部会
	8月29日	県総合計画審議会専門部会委員意見交換会
	9月7日	宮崎銀行経営説明会
	9月12日	支払基金幹事会
	9月28日	損保ジャパン日本興亜との懇談会
	9月29日	県有床診療所協議会総会・講演会
	10月9日	みやざき愛の献血運動推進県民大会
	10月10日	宮崎大学医学部解剖体追悼式
	10月10日	支払基金幹事会
	10月13日	病院部会・医療法人部会合同研修会
	10月14日	県総合防災訓練
	10月17日	宮崎県町村会意見交換会
	10月17日	宮崎県町村会政策懇談会
	11月8日	宮崎銀行との懇親会
	11月14日	支払基金幹事会
	11月30日	第一生命保険との懇談会
	12月2日	全国有床診療所連絡協議会役員会
H31.	1月4日	新年賀詞交歓会
	1月9日	支払基金幹事会
	1月9日	病院部会・医療法人部会合同理事会・新年会

【参考資料】

2月 5日	県社会福祉審議会
2月15日	県歯科保健推進協議会
2月16日	病院部会・医療法人部会医療従事者研修会
3月13日	支払基金幹事会
3月19日	県総合計画審議会専門部会
3月20日	県健康づくり推進協議会

連盟関係の諸会議

H30.	4月14日	総合確保基金長峯参議院議員への要望
	4月21日	総合確保基金古川衆議院議員への要望
	4月22日	参議院議員長峯誠政経セミナー
	4月22日	参議院議員武見敬三先生を囲んでの昼食会
	5月20日	河野しゅんじ県政報告会
	6月16日	県医連執行委員会
	6月24日	自民党県連選挙対策委員会
	6月26日	河野知事推薦状交付式
	7月 3日	日医連執行委員会
	7月 7日	九州医連連絡会常任執行委員会
	7月 8日	衆議院議員江藤拓「希望ある未来を拓く」政経セミナー
	7月14日	衆議院議員橋本岳先生を囲む懇談会
	7月20日	自民党県連国・県に対する要望ヒアリング
	7月24日	日医連執行委員会
	8月17日	衆議院議員武井俊輔国政報告会
	8月25日	安倍内閣総理大臣との懇談会
	8月25日	九州医連連絡会執行委員会
	8月26日	参議院議員松下新平政経セミナー
	9月15日	自由民主党宮崎県政経セミナー2018
	9月18日	都道府県医師連盟委員長会議
	11月 4日	河野しゅんじ後援会事務所開き
	11月 9日	県議会自由民主党との意見交換会
	11月15日	自民党県連選挙対策委員会
	11月20日	参議院議員自見はなこさんを励ます会
	11月25日	参議院議員羽生田たかし君を励ます会
	11月25日	全国医師会・医師連盟 医療政策研究大会
	11月27日	県医連執行委員会
	12月 1日	松下新平参議院議員との面談
	12月 1日	長峯 誠参議院議員との面談
	12月 6日	河野しゅんじ候補陣中見舞い
	12月19日	河野しゅんじ総決起大会
	12月23日	河野しゅんじ選挙対策本部開票速報会

【参考資料】

- H31. 1月 5日 県医連執行委員会
1月15日 日医連執行委員会
2月28日 日本医師会若手会員と自民党青年局役員との意見交換・懇親会
3月 1日 県医連執行委員会

【参考資料】

平成30年度 テレビ会議システムを用いた研修会等の参加人数（単位：人）

【研修会】				各郡市テレビ会議場								合計
No.	月 日	研 修 会 名 称	県医師会	都 城	延 岡	日 向	児 湯	西 都	南 那 珂	西 諸	西 白 杵	
1	5月25日	認知症サポート医フォローアップ研修会	41	11	24	9	1	1	5	5	1	98
2	6月25日	予防接種勉強会(宮崎市郡医師会主催)	130	24	46	35	11	—	3	21	—	270
2	6月30日	産業医部会総会・研修会	50	21	9	7	1	—	1	7	—	96
3	8月 6日	臨床検査精度管理調査インターネット回答方法に関する説明会	24	20	14	9	2	4	8	3	—	84
4	8月18日	学校医部会総会・医学会	110	46	16	21	6	6	2	7	—	214
5	9月 7日	認知症サポート医フォローアップ研修会	70	20	30	31	9	8	13	11	12	204
6	9月 8日	園医部会総会・研修会	115	42	16	20	11	4	6	13	—	227
7	9月15日	日医生涯教育協力講座－これからの高尿酸血症・痛風の治療戦略	59	8	8	7	2	3	2	3	—	92
8	9月28日	治験セミナー	22	2	3	5	—	1	3	—	—	36
9	10月20日	かかりつけ医認知症対応力向上研修会	54	18	9	—	1	3	6	4	—	95
10	11月10日	産業医研修会	46	20	5	2	2	3	2	6	—	86
11	11月15日	日本医師会社保指導者講習会復講	36	12	5	10	3	2	7	11	1	87
12	11月19日	生活習慣病検診従事者研修会(がん検診指定研修会)	176	46	36	20	7	10	19	20	2	336
13	11月20日	医療安全対策セミナー	159	63	46	23	10	8	—	23	4	336
14	11月26日	生活習慣病検診従事者研修会(がん検診指定研修会)	70	25	21	5	1	4	—	5	—	131
15	11月29日	県感染症危機管理・予防接種実務担当者研修会	186	66	73	41	25	8	40	19	5	463
16	11月30日	認知症サポート医フォローアップ研修会	69	18	20	15	5	5	10	12	13	167
17	12月 5日	自殺対策うつ病研修会	37	9	17	18	3	5	17	20	—	126
18	12月 7日	向精神薬の長期処方に関する研修会	233	88	67	32	13	15	31	48	4	531
19	12月15日	生活習慣病検診従事者研修会(がん検診指定研修会)	65	15	10	4	1	1	—	3	—	99

【参考資料】

No.	月 日	研 修 会 名 称	県 医 師 会	都 城	延 岡	日 向	児 湯	西 都	南 那 珂	西 諸	西 白 杵	合 計
20	1月10日	高次脳機能障がい講演会	36	26	22	20	1	4	7	1	1	118
21	1月12日	日医生涯教育協力講座―超 高齢社会における高齢者のト ータルケア	64	2	2	4	2	3	2	2	—	81
22	1月19日	産業医研修会	41	9	5	9	3	3	1	4	—	75
23	1月28日	医療従事者向け認知症対応 力向上研修会	41	9	35	21	5	9	13	9	1	143
24	2月 4日	医療安全対策セミナー	196	88	73	34	11	16	49	27		494
25	2月 7日	特定健康診査等従事者研修 会	63	19	20	15	1	6	8	12	—	144
26	2月15日	更新時集団指導	105	37	22	33	10	1	29	14	3	254
27	2月18日	介護保険に関する主治医研 修会	65	16	16	7	2	6	10	4	1	127
28	2月25日	県医療勤務環境改善セミナ ー	72	29	41	26	7	11	8	27	2	223
29	3月 8日	認知症サポート医・かかりつ け医スキルアップ研修会	77	25	24	12	12	5	10	13	7	185
30	3月14日	医療機関経営セミナー	32	9	16	4	—	2	—	3	—	66
31	3月15日	県医師会災害医療研修会	66	17	49	12	18	20	12	—	—	194
32	3月22日	向精神薬の長期処方に関す る研修会	97	28	20	11	5	5	10	8	—	184
合 計			2,707	888	820	522	191	182	334	365	57	6,066

【参考資料】

【委員会】				各郡市医師会テレビ会議 会場								
No.	月 日	委 員 会 名 称	県医師会	都 城	延 岡	日 向	児 湯	西 都	南 那 珂	西 諸	西 白 杵	合 計
1	10月25日	健康教育委員会	8	—	—	1	1	—	—	—	—	10
2	11月 8日	介護保険委員会	12	—	1	—	—	1	—	—	—	14
合 計			20	0	1	1	1	1	0	0	0	24

【日医TV会議システム】

No.	月 日	会 議 名 称	県医師会
1	4月 4日	日医CBRNE(テロ災害)研修会	2
2	5月20日	日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会	104
3	6月 8日	都道府県医師会組織強化担当役員連絡協議会	9
4	6月15日	都道府県医師会予防・健康づくり(公衆衛生)担当理事連絡協議会	3
5	7月 4日	第1回外国人医療対策会議	3
6	8月26日	平成30年度地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会	70
7	11月29日	情報通信訓練/衛星利用実証実験(南海トラフ大震災想定訓練)	4
8	12月13日	都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会	5
9	2月13日	日医医療政策シンポジウム2019	2
合 計			202

【参考資料】

平成30年度 宮崎県医師会 F A X ニュース（平成30年4月～31年3月）

発信日	No.	標題と主な内容
平成30年 4月 5日	410	沖縄における麻しん患者発生に関する情報提供について
5月23日	411	麻しん対策の更なる徹底・SFTSの報告数増加に伴う注意喚起
7月10日	412	各種委員会委員募集（公募枠）のお知らせ
7月18日	413	食中毒注意報の発令
7月24日	414	平成30年7月豪雨による被災医療機関等に対する支援金のお願い
12月 3日	415	第19回宮崎県医師会医家芸術展作品募集
12月28日	416	インフルエンザ流行開始
平成31年 1月18日	417	平成31年度診療報酬改定に対するパブリックコメント投稿のお願い
1月22日	418	ノロウイルスによる食中毒の集団発生について